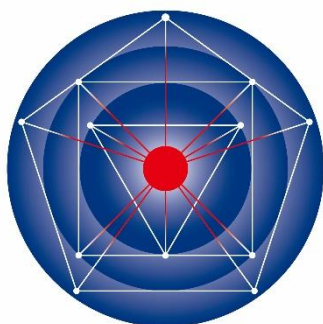


2024 年度
集中治療科専門医研修施設調査報告

2025 年 4 月 16 日

命のために。生きるのそばに。



日本集中治療医学会
THE JAPANESE SOCIETY OF INTENSIVE CARE MEDICINE

一般社団法人日本集中治療医学会
ICU 機能評価委員会

内容

1. 目的	2
2. 調査対象と方法	2
3. 結果	2
3.1 調査対象施設	2
3.2 病院の概要、加算の算定状況等	3
3.3 算定病床数	5
3.4 集中治療室の概要	6
3.5 医師の診療体制	10
3.6 看護師の診療体制	12
3.7 臨床工学技士の診療体制	14
3.8 薬剤師の診療体制	16
3.9 理学療法士の診療体制	18
3.10 作業療法士の診療体制	18
3.11 言語聴覚士の診療体制	19
3.12 管理栄養士の診療体制	20
3.13 患者動態	21
3.14 治療の詳細	21
3.15 重症度と評価	23
3.16 アウトカム	24
4. まとめ	25
5. 謝辞	27
6. お知らせ	27
7. 参考資料（調査項目一覧）	29

1. 目的

本調査は、日本集中治療医学会認定集中治療科専門医研修施設の実態（病床数、医師とりわけ集中治療科医、メディカルスタッフなど）、診療内容、および患者転帰を明らかにすることを目的とし、日本集中治療医学会 ICU 機能評価委員会の事業として 2018 年から継続して実施している。尚、2019 年度より集中治療科専門医研修施設は本調査に参加することが義務付けられている。

2. 調査対象と方法

- 対象施設：日本集中治療医学会認定集中治療科専門医研修施設
- 対象施設数：2024年4月1日時点の認定409施設のうち、認定を辞退したもしくは認定保留となった施設を除いた401施設
- 調査の一部を外部委託とした（特定非営利法人集中治療コラボレーションネットワーク）。
- 調査項目：調査に先立ち、ICU機能評価委員会で本年度調査項目および選択肢の選定・改変作業を行い、理事会の承認を得た。
- 調査時期
2024年9月13日～2024年12月17日
- 調査方法
 - 調査担当者返信票（8月7日依頼，8月15日回答締切）と調査票（9月13日依頼，10月11日回答締切）による2段階調査を行った。
 - 各施設の責任者ならびに調査担当者宛に電子メールで調査協力を依頼し、Webシステム内の調査票に回答してもらった。
 - Webシステムへの未ログイン施設や回答中の施設については、電子メールないしは電話連絡にて調査協力の依頼を繰り返し行った。
 - 各施設の患者関連データについては、2023年1月1日～12月31日または2023年4月1日～2024年3月31日のデータを、病床数や職員数などの施設関連データについては、2024年9月1日時点のデータを収集した。
 - データの確認作業を行い、内容に疑義があるものについては各施設に修正を依頼した。
 - 同一病院内の複数の専門医研修施設からの回答は別個のものとして集計した。
 - 結果では、該当する施設は実数及び割合で、病床数、患者やスタッフの人数、重症度スコアなどの調査項目は中央値〔第1四分位数－第3四分位数〕で記載した。

3. 結果

3.1 調査対象施設

3.1.1 調査対象施設：401 施設（前年差－2 施設）

3.1.2 主な医療保険区分：特定集中治療室管理料 1 または 2 200 施設（前年差－16 施設）

特定集中治療室管理料 3 または 4 44 施設（前年差－56 施設）

特定集中治療室管理料 5 または 6	78 施設	
救命救急入院料 2 または 4	66 施設	(前年差 -7 施設)
小児特定集中治療室管理料	13 施設	(前年差 -1 施設)

3.1.3 回答施設：401 施設

3.1.4 回答率：100%

3.1.5 1 病院あたりの専門医研修施設数 (341 病院)

1 施設	83.9% (286 病院)
2 施設	15.0% (51 病院)
3 施設	0.9% (3 病院)
4 施設	0.3% (1 病院)

3.2 病院の概要、加算の算定状況等

3.2.1 病院のタイプ (401 施設)

公的病院	22.2% (89 施設, 前年差 -3)
公立大学	4.0% (16 施設, 前年差 ±0)
公立病院	20.4% (82 施設, 前年差 +2)
国立大学	13.7% (55 施設, 前年差 ±0)
国立病院	5.0% (20 施設, 前年差 +1)
私立大学	19.5% (78 施設, 前年差 +1)
私立病院	15.2% (61 施設, 前年差 -3)

3.2.2 医療保険区分別の病院病床数

特定集中治療室管理料 1 または 2 (200 施設)	636 床 [512-804]
特定集中治療室管理料 3 または 4 (44 施設)	582 床 [461-744]
特定集中治療室管理料 5 または 6 (78 施設)	500 床 [411-598]
救命救急入院料 2 または 4 (66 施設)	728 床 [543-922]
小児特定集中治療室管理料 (13 施設)	419 床 [279-368]
全体 (401 施設)	602 床 [485-783]

※ 同一病院内の複数の専門医研修施設からの回答は個別に集計

3.2.3 病院内に高機能病床[§]を有する割合

有り	無し
85.3% (342 施設)	14.7% (59 施設)

§ 救命救急入院料 1, 3、ハイケアユニット入院管理料 1, 2 もしくは脳卒中ケアユニット入院医療管理料を算定している病床

3.2.4 専門医研修施設が救急関連の施設認定を同時に有しているか

救命救急センター	6.4% (26 施設)
救急科専門医研修施設※	12.0% (48 施設)
救命救急センターと救急科専門医研修施設※	32.9% (132 施設)

該当なし 48.6% (195 施設)

※ 日本専門医機構認定

3.2.5	専門医研修施設が重症患者対応体制強化加算を算定している割合		
	特定集中治療室管理料 1 または 2 (200 施設)	28.5%	前年差 +3.0
	特定集中治療室管理料 3 または 4 (44 施設)	15.9%	前年差 -0.1
	特定集中治療室管理料 5 または 6 (78 施設)	19.2%	
	救命救急入院料 2 または 4 (66 施設)	24.2%	前年差 +3.7
	小児特定集中治療室管理料 (13 施設)	0.0%	前年差 ±0.0
	全体 (401 施設)	23.7%	前年差 +2.4
3.2.6	専門医研修施設が病棟薬剤業務実施加算 2 を算定している割合		
	特定集中治療室管理料 1 または 2 (200 施設)	75.0%	前年差 +2.8
	特定集中治療室管理料 3 または 4 (44 施設)	65.9%	前年差 +6.9
	特定集中治療室管理料 5 または 6 (78 施設)	52.6%	
	救命救急入院料 2 または 4 (66 施設)	80.3%	前年差 +3.6
	小児特定集中治療室管理料 (13 施設)	30.8%	前年差 +2.2
	全体 (401 施設)	69.1%	前年差 +0.9
3.2.7	専門医研修施設が早期栄養介入管理加算を算定している割合		
	特定集中治療室管理料 1 または 2 (200 施設)	75.5%	前年差 ±0.0
	特定集中治療室管理料 3 または 4 (44 施設)	65.9%	前年差 +4.9
	特定集中治療室管理料 5 または 6 (78 施設)	64.1%	
	救命救急入院料 2 または 4 (66 施設)	57.6%	前年差 +8.3
	小児特定集中治療室管理料 (13 施設)	23.1%	前年差 +1.7
	全体 (401 施設)	67.6%	前年差 +2.3
3.2.8	専門医研修施設が早期離床・リハビリテーション加算を算定している割合		
	特定集中治療室管理料 1 または 2 (200 施設)	87.5%	前年差 ±0.0
	特定集中治療室管理料 3 または 4 (44 施設)	79.5%	前年差 +7.5
	特定集中治療室管理料 5 または 6 (78 施設)	73.1%	
	救命救急入院料 2 または 4 (66 施設)	68.2%	前年差 +5.2
	小児特定集中治療室管理料 (13 施設)	53.8%	前年差 +3.8
	全体 (401 施設)	79.6%	前年差 +1.7
3.2.9	専門医研修施設が重症患者初期支援充実加算を算定している割合		
	特定集中治療室管理料 1 または 2 (200 施設)	59.5%	前年差 +3.5
	特定集中治療室管理料 3 または 4 (44 施設)	65.9%	前年差 +15.9
	特定集中治療室管理料 5 または 6 (78 施設)	56.4%	
	救命救急入院料 2 または 4 (66 施設)	50.0%	前年差 +4.8
	小児特定集中治療室管理料 (13 施設)	30.8%	前年差 +2.2
	全体 (401 施設)	57.1%	前年差 +5.5
3.2.10	院内迅速対応システム (rapid response system, RRS)		

主たる医療保険区分	RRS があり、 ICU スタッフ*が関与 している	RRS はあるが、 ICU スタッフ*は関与 していない	RRS はない
特定集中治療室管理料 1, 2 (200 施設)	81.0% (162 施設)	12.5% (25 施設)	6.5% (13 施設)
特定集中治療室管理料 3, 4 (44 施設)	75.0% (33 施設)	11.4% (5 施設)	13.6% (6 施設)
特定集中治療室管理料 5, 6 (78 施設)	66.7% (52 施設)	15.4% (12 施設)	17.9% (14 施設)
救命救急入院料 2, 4 (66 施設)	86.4% (57 施設)	7.6% (5 施設)	6.1% (4 施設)
小児特定集中治療室管理料 (13 施設)	61.5% (8 施設)	15.4% (2 施設)	23.1% (3 施設)
全体 (401 施設)	76.7% (309 施設)	11.2% (45 施設)	12.2% (49 施設)

※ 専門医研修施設に所属する医師もしくは看護師

RRT, rapid response team; CCOT, critical care outreach team; MET, medical emergency team.

3.2.11 RRS のチーム形態

Rapid response team, RRT (190 施設)	52.6%
Medical emergency team, MET (141 施設)	39.1%
Critical care outreach team, CCOT (9 施設)	2.5%
その他 (上記全て, RRT+MET, RRT+CCOT など)	1.4%

3.2.12 RRS の起動件数

主たる医療保険区分	起動件数※
特定集中治療室管理料 1, 2 (200 施設)	61 [23-134]
特定集中治療室管理料 3, 4 (44 施設)	52 [24-102]
特定集中治療室管理料 5, 6 (78 施設)	34 [13-77]
救命救急入院料 2, 4 (66 施設)	78 [47-163]
小児特定集中治療室管理料 (13 施設)	51 [26-57]
全体 (401 施設)	57 [24-120]

※ CCOT が回診し介入した件数は除く。介入の有無にかかわらず、起動された場所 (患者) に出向いた件数 (電話相談のみは除く)

3.3 算定病床数

3.3.1 専門医研修施設が算定している病床数

特定集中治療室管理料 1 または 2 (200 施設)	10 床 [8-15]	前年差 ±0
特定集中治療室管理料 3 または 4 (44 施設)	10 床 [8-16]	前年差 +2
特定集中治療室管理料 5 または 6 (78 施設)	8 床 [6-10]	
救命救急入院料 2 または 4 (66 施設)	10 床 [8-12]	前年差 ±0
小児特定集中治療室管理料 (13 施設)	12 床 [8-12]	前年差 ±0

全体（401 施設） 10 床 [8-12] 前年差±0

3.3.2 専門医研修施設が算定している病床数（病院 100 床あたり）

特定集中治療室管理料 1 または 2（200 施設） 1.74 床 [1.32-2.33] 前年差+0.08
 特定集中治療室管理料 3 または 4（44 施設） 1.83 床 [1.34-2.59] 前年差+0.23
 特定集中治療室管理料 5 または 6（78 施設） 1.53 床 [1.15-1.95]
 救命救急入院料 2 または 4（66 施設） 1.59 床 [1.01-2.18] 前年差±0.00
 小児特定集中治療室管理料（13 施設） 3.57 床 [1.80-3.44] 前年差+0.21
 全体（401 施設） 1.67 床 [1.25-2.27] 前年差+0.02

※（研修施設の算定病床数／病院病床数）×100 床 より算出

3.3.3 病院内にある重症患者管理病床数（病院 100 床あたり）

集中治療病床[§]の数（401 施設） 2.40 床 [1.68-3.32] 前年差+0.06
 集中治療病床[§]と高機能病床^{§§}の数（401 施設） 5.56 床 [4.08-7.47] 前年差+0.01

※（病床数／病院病床数）×100 床 より算出

§ 特定集中治療室管理料 1-6、救命救急入院料 2、4、小児特定集中治療室管理料を算定している病床

§§ 救命救急入院料 1、3、ハイケアユニット入院管理料 1、2、脳卒中ケアユニット入院医療管理料を算定している病床

3.4 集中治療室の概要

3.4.1 専門医研修施設の責任者が集中治療科専門医である割合

特定集中治療室管理料 1 または 2（200 施設） 91.0%
 特定集中治療室管理料 3 または 4（44 施設） 88.6%
 特定集中治療室管理料 5 または 6（78 施設） 91.0%
 救命救急入院料 2 または 4（66 施設） 78.8%
 小児特定集中治療室管理料（13 施設） 92.3%
 全体（401 施設） 88.8%

3.4.2 専門医研修施設の責任者が保有する専門医資格（複数選択あり）

集中治療科専門医 88.8%（356 施設）
 救急科専門医 50.4%（202 施設）
 麻酔科専門医 47.6%（191 施設）
 小児科専門医 5.5%（22 施設）
 内科専門医 9.2%（37 施設）
 外科専門医 10.2%（41 施設）
 脳神経外科専門医 3.2%（13 施設）
 上記のいずれでもない 0.5%（2 施設）

3.4.3 算定病床数と稼働病床数の差

0 床	1 床	2 床	3 床	4 床	8 床
88.3% (354 施設)	1.0% (4 施設)	6.2% (25 施設)	0.5% (2 施設)	3.85 (14 施設)	0.5% (2 施設)

3.4.4 算定病床数と稼働病床数の差異の理由（複数選択あり）

看護師が不足している	87.2% (41 施設)
集中治療医が不足している	8.5% (4 施設)
施設改修中	2.1% (1 施設)
その他	10.6% (5 施設)

3.4.5 算定病床数に占める個室の割合

特定集中治療室管理料 1 または 2 (200 施設)	40.0% [25.0-62.9]	前年差±0.0
特定集中治療室管理料 3 または 4 (44 施設)	28.9% [25.0-43.4]	前年差-4.4
特定集中治療室管理料 5 または 6 (78 施設)	30.0% [20.0-50.0]	
救命救急入院料 2 または 4 (66 施設)	40.0% [25.0-55.4]	前年差+2.5
小児特定集中治療室管理料 (13 施設)	31.3% [25.0-41.5]	前年差+0.7
全体 (401 施設)	37.5% [25.0-42.9]	前年差±0.0

3.4.6 陰圧病床の有無

有り	無し
86.3% (346 施設)	13.7% (55 施設)

3.4.7 陰圧病床数と算定病床数に占める割合

特定集中治療室管理料 1 または 2 (200 施設)	2 床 [1-3]	27.3% [8.3-30.0]
特定集中治療室管理料 3 または 4 (44 施設)	2 床 [1-3]	20.0% [10.0-25.0]
特定集中治療室管理料 5 または 6 (78 施設)	2 床 [1-3]	20.0% [12.5-33.3]
救命救急入院料 2 または 4 (66 施設)	2 床 [1-4]	20.0% [12.5-25.0]
小児特定集中治療室管理料 (13 施設)	3 床 [2-5]	25.0% [12.5-31.3]
全体 (401 施設)	2 床 [1-3]	16.7% [10.0-30.0]

3.4.8 集中治療室の総延べ床面積（1 病床あたり）

特定集中治療室管理料 1 または 2 (189 施設)	64.0 m ² /床 [48.2-81.7]	前年差-1.0
特定集中治療室管理料 3 または 4 (41 施設)	47.3 m ² /床 [38.4-55.3]	前年差+0.2
特定集中治療室管理料 5 または 6 (70 施設)	54.8 m ² /床 [40.3-72.4]	
救命救急入院料 2 または 4 (60 施設)	46.3 m ² /床 [35.1-74.1]	前年差±0.0
小児特定集中治療室管理料 (11 施設)	79.2 m ² /床 [46.8-97.2]	前年差+6.0
全体 (371 施設)	56.3 m ² /床 [42.5-79.3]	前年差+0.2

3.4.9 個室病床の平均面積（1 病床あたり）

特定集中治療室管理料 1 または 2 (190 施設)	21.9 m ² /床 [20.7-24.2]	前年差+0.1
特定集中治療室管理料 3 または 4 (40 施設)	18.7 m ² /床 [16.2-21.5]	前年差-0.4
特定集中治療室管理料 5 または 6 (74 施設)	20.0 m ² /床 [17.0-21.2]	
救命救急入院料 2 または 4 (59 施設)	18.8 m ² /床 [16.3-21.3]	前年差+0.1
小児特定集中治療室管理料 (13 施設)	20.2 m ² /床 [19.7-21.7]	前年差+0.1
全体 (376 施設)	21.0 m ² /床 [18.8-23.2]	前年差±0.0

3.4.10 オープン病床の平均面積（1 病床あたり）

特定集中治療室管理料 1 または 2 (164 施設)	21.5 m ² /床 [20.5-23.7]	前年差±0.0
特定集中治療室管理料 3 または 4 (39 施設)	17.8 m ² /床 [16.3-22.4]	前年差-0.5
特定集中治療室管理料 5 または 6 (64 施設)	21.0 m ² /床 [17.0-23.7]	
救命救急入院料 2 または 4 (50 施設)	19.2 m ² /床 [16.4-22.4]	前年差+1.1
小児特定集中治療室管理料 (13 施設)	20.4 m ² /床 [17.2-23.0]	前年差+0.1
全体 (330 施設)	21.0 m ² /床 [19.2-23.5]	前年差+0.2

3.4.11 集中治療室の器材室の面積 (1 病床あたり)

特定集中治療室管理料 1 または 2 (190 施設)	2.9 m ² /床 [1.8-5.0]	前年差-0.2
特定集中治療室管理料 3 または 4 (83 施設)	2.5 m ² /床 [1.9-3.7]	前年差-0.3
特定集中治療室管理料 5 または 6 (64 施設)	3.4 m ² /床 [2.2-5.2]	
救命救急入院料 2 または 4 (55 施設)	2.7 m ² /床 [1.7-4.4]	前年差-0.4
小児特定集中治療室管理料 (10 施設)	2.2 m ² /床 [1.2-3.4]	前年差+0.4
全体 (356 施設)	2.9 m ² /床 [1.8-4.8]	前年差-0.1

3.4.12 主な運用形態

Emergency ICU 兼 Medical- Surgical ICU	Medical- Surgical ICU	Emergency ICU	Surgical ICU	Cardiac care unit	Pediatric ICU	Medical ICU	Stroke care unit, Neuro- logical ICU
47.4% (190 施設)	23.7% (95 施設)	15.0% (60 施設)	6.7% (27 施設)	1.5% (6 施設)	5.2% (21 施設)	0.2% (1 施設)	0.2% (1 施設)

3.4.13 運用体制

主たる医療保険区分	Closed ICU	Mandatory critical care consultation	Elective critical care consultation	No critical care physician
特定集中治療室管理料 1,2 (200 施設)	20.0% (+0.6%) (40 施設)	61.5% (+1.3%) (123 施設)	18.5% (-1.9%) (37 施設)	0.0% (±0%) (0 施設)
特定集中治療室管理料 3,4 (44 施設)	2.2% (-5.8%) (1 施設)	65.9% (+6.9%) (29 施設)	31.8% (-1.2%) (14 施設)	0.0% (±0%) (0 施設)
特定集中治療室管理料 5,6 (78 施設)	9.0% (7 施設)	59.0% (46 施設)	32.1% (25 施設)	0.0% (0 施設)
救命救急入院料 2,4 (66 施設)	45.5% (+7.1%) (30 施設)	33.3% (-3.7%) (22 施設)	21.2% (-3.5%) (14 施設)	0.0% (±0%) (0 施設)
小児特定集中治療室管理料 (13 施設)	61.5% (+11.5%) (8 施設)	38.5% (-11.5%) (5 施設)	0.0% (±0%) (0 施設)	0.0% (±0%) (0 施設)
全体 (401 施設)	21.4% (+0.3%) (86 施設)	56.1% (+0.7%) (225 施設)	22.4% (-1.2%) (90 施設)	0.0% (±0%) (0 施設)

(括弧内の%は前年差)

- ※ Closed ICU：集中治療医が治療方針をすべて決定する
- ※ Mandatory critical care consultation：集中治療医は全患者に介入する
- ※ Elective critical care consultation：主治医から依頼があった患者のみ集中治療医は介入する
- ※ No critical care physician：集中治療医がいない

3.4.14 JIPAD への参加の有無

有り	無し
43.9% (176 施設)	56.1% (225 施設)

3.4.15 重症部門システム導入の有無

有り	無し
68.6% (275 施設)	31.4% (126 施設)

3.4.16 重症部門システムのメーカー

フィリップス	38.5% (106 施設)
日本光電	22.2% (61 施設)
富士通	17.5% (48 施設)
富士フィルム	9.1% (25 施設)
フクダ電子	8.4% (23 施設)
その他	4.4% (12 施設)

3.4.17 重症部門システムと JIPAD の連携の有無

有り	無し
43.3% (119 施設)	62.4% (156 施設)

3.4.18 集中治療に関する遠隔診療支援への関与

主たる医療保険区分	支援側	被支援側	関与なし
特定集中治療室管理料 1,2 (200 施設)	3.0% (6 施設)	1.0% (2 施設)	96.0% (192 施設)
特定集中治療室管理料 3,4 (44 施設)	0% (0 施設)	4.5% (2 施設)	95.4% (42 施設)
特定集中治療室管理料 5,6 (78 施設)	0% (0 施設)	1.3% (1 施設)	98.7% (77 施設)
救命救急入院料 2,4 (66 施設)	0% (0 施設)	1.5% (1 施設)	98.5% (65 施設)
小児特定集中治療室管理料 (13 施設)	0% (0 施設)	0.0% (0 施設)	100% (13 施設)
全体 (401 施設)	1.5% (6 施設)	1.5% (6 施設)	97.0% (389 施設)

3.4.19 被支援側医療機関が特定集中治療室遠隔支援加算を算定している割合

有り	無し
68.6% (2 施設)	31.4% (4 施設)

3.4.20 支援先の被支援側医療機関が算定している管理料等（複数選択あり）

特定集中治療室管理料 1 または 2	4 施設
特定集中治療室管理料 3 または 4	2 施設
特定集中治療室管理料 5 または 6	3 施設
救命救急入院料 2 または 4	0 施設
救命救急入院料 1 または 3	2 施設
小児特定集中治療室管理料	0 施設

ハイケアユニット入院管理料 1	2 施設
ハイケアユニット入院管理料 2	0 施設
脳卒中ケアユニット入院医療管理料	1 施設
その他	2 施設

3.4.21 遠隔診療支援に関与していない場合、遠隔診療支援の導入を検討しているか	
支援側医療機関として検討中	12.3% (48 施設)
被支援側医療機関として検討中	3.9% (15 施設)
検討していない	83.8% (326 施設)

3.5 医師の診療体制

3.5.1 専従医数および専任医数の年次推移

	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度
専従医	1845 人/366 施設 3 人 [1-7]	1944 人/375 施設 3 人 [2-7]	2185 人/403 施設 3 人 [1-7]	2151 人/401 施設 3 人 [1-7]
専任医	1257 人/362 施設 1 人 [0-5]	1197 人/374 施設 1 人 [0-4]	1204 人/403 施設 1 人 [0-4]	1179 人/401 施設 1 人 [0-4]
専従医+専任医	3058 人/362 施設 6 人 [3-12]	3134 人/374 施設 6 人 [3-12]	3389 人/403 施設 6 人 [3-12]	3330 人/401 施設 6 人 [3-11]

(上段：総人数／回答施設数)

※ 専従医：業務時間の 80%以上かつ週 4 日以上 32 時間以上を集中治療室で勤務

※ 専任医：専従医に該当しないが、業務時間の 50%以上かつ週 20 時間以上を集中治療室で勤務

※ いずれも手術室での麻酔業務、救急外来での診療は含めない。

3.5.2 専従医および専任医が所有する専門医資格（複数選択あり）

	集中治療科	救急科	麻酔科	小児科	内科	外科	脳神経外科	上記保有なし
専従医 (2151 人/ 401 施設)	914 人	852 人	464 人	202 人	201 人	144 人	33 人	531 人
専任医 (1179 人/ 401 施設)	281 人	372 人	251 人	20 人	96 人	117 人	26 人	388 人

(括弧内は総人数／回答施設数)

3.5.3 専従医および専任医の運用体制別の人数と集中治療科専門医の数

		Closed ICU (86 施設)	Mandatory (225 施設)	Elective (90 施設)	全体 (401 施設)
専従医	総人数	8 人 [3-13]	3 人 [1-6]	2 人 [1-3]	3 人 [1-7]
	集中治療科 専門医	3 人 [2-5]	2 人 [1-3]	1 人 [1-2]	2 人 [1-3]
専任医	総人数	0 人 [0-4]	1 人 [0-3]	1.5 人 [0-3]	1 人 [0-4]
	集中治療科	0 人 [0-1]	0 人 [0-1]	0 人 [0-1]	0 人 [0-1]

	専門医				
専従医 または 専任医	総人数	11人 [8-18]	5人 [3-10]	4人 [2-8]	6人 [3-11]
	集中治療科 専門医	3.5人 [2-5]	2人 [2-4]	2人 [1-3]	2人 [2-4]

3.5.4 専従または専任勤務する集中治療科専門医数の年次推移

	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
専従医	750人/366施設 2人 [1-3]	804人/375施設 2人 [1-3]	853人/403施設 2人 [1-3]	914人/401施設 2人 [1-3]
専任医	261人/366施設 0人 [0-1]	212人/374施設 0人 [0-1]	264人/403施設 0人 [0-1]	281人/401施設 0人 [0-1]
専従医+専任医	1011人/366施設 2人 [1-3]	1016人/374施設 2人 [1-4]	1117人/403施設 2人 [1-3]	1195人/401施設 2人 [2-4]

(上段：総人数／回答施設数)

3.5.5 各時間帯に勤務する医師数（医療保険区分別）

主たる医療保険区分	平日			土日祝日		
	午前10時	午後8時	午前4時	午前10時	午後8時	午前4時
特定集中治療室管理料 1または2（200施設）	3.0人 [2.0-5.0]	1.0人 [1.0-2.0]	1.0人 [1.0-2.0]	2.0人 [1.0-3.0]	1.0人 [1.0-2.0]	1.0人 [1.0-2.0]
特定集中治療室管理料 3または4（44施設）	2.0人 [1.5-3.0]	1.0人 [1.0-1.25]	1.0人 [1.0-1.0]	1.0人 [1.0-2.0]	1.0人 [1.0-1.0]	1.0人 [1.0-1.0]
特定集中治療室管理料 5または6（78施設）	2.0人 [1.0-2.65]	1.0人 [1.0-1.0]	1.0人 [1.0-1.0]	1.0人 [1.0-1.0]	1.0人 [1.0-1.0]	1.0人 [1.0-1.0]
救命救急入院料 2または4（66施設）	4.0人 [2.0-5.0]	1.6人 [1.0-2.0]	1.4人 [1.0-2.0]	2.7人 [1.75-3.25]	1.5人 [1.0-2.0]	1.25人 [1.0-2.0]
小児特定集中治療室 管理料（13施設）	6.0人 [5.0-7.0]	2.0人 [1.4-4.0]	2.0人 [1.0-3.0]	3.0人 [2.0-4.0]	2.0人 [1.4-3.0]	2.0人 [1.0-3.0]
全体 （401施設）	3.0人 [2.0-4.2]	1.0人 [1.0-2.0]	1.0人 [1.0-2.0]	1.0人 [1.0-3.0]	1.0人 [1.0-2.0]	1.0人 [1.0-2.0]

※ 初期研修医は除く

3.5.6 各時間帯に勤務する医師数（運用体制別）

運用体制	平日			土日祝日		
	午前10時	午後8時	午前4時	午前10時	午後8時	午前4時
Closed （86施設）	4.8人 [3.0-6.0]	2.0人 [1.0-2.5]	2.0人 [1.0-2.2]	3.0人 [2.0-4.0]	2.0人 [1.0-2.5]	2.0人 [1.0-2.5]
Mandatory （225施設）	3.0人 [2.0-4.0]	1.0人 [1.0-2.0]	1.0人 [1.0-1.2]	1.0人 [1.0-2.0]	1.0人 [1.0-2.0]	1.0人 [1.0-1.0]
Elective （90施設）	2.0人 [1.0-3.0]	1.0人 [1.0-1.0]	1.0人 [1.0-1.0]	1.0人 [1.0-2.0]	1.0人 [1.0-1.0]	1.0人 [1.0-1.0]
全体 （401施設）	3.0人 [2.0-4.2]	1.0人 [1.0-2.0]	1.0人 [1.0-2.0]	1.0人 [1.0-3.0]	1.0人 [1.0-2.0]	1.0人 [1.0-2.0]

※ 初期研修医は除く

3.5.7 医師の勤務体制

	2交代 （8-17, 17-8等）	2交代 （12時間毎）	1交代 （24時間勤務）	その他
--	----------------------	----------------	-----------------	-----

平日	83.0% (333 施設)	4.0% (16 施設)	7.7% (31 施設)	5.2% (21 施設)
土日祝	55.9% (224 施設)	4.0% (16 施設)	34.9% (140 施設)	5.2% (21 施設)

3.5.8 24 時間を超える連続勤務の有無

有り	無し
14.2% (57 施設)	85.8% (343 施設)

例：日勤→夜勤→日勤

3.5.9 病院内に勤務している集中治療科専門医の総数

特定集中治療室管理料 1 または 2 (200 施設)	5 人 [3-9]
特定集中治療室管理料 3 または 4 (44 施設)	3 人 [2-5]
特定集中治療室管理料 5 または 6 (78 施設)	3 人 [2-4]
救命救急入院料 2 または 4 (66 施設)	5 人 [4-8]
小児特定集中治療室管理料 (13 施設)	5 人 [5-9]
全体 (401 施設)	5 人 [3-8]

3.6 看護師の診療体制

3.6.1 看護師の他部署との兼任の有無

有り	無し
11.0% (44 施設)	89.0% (357 施設)

3.6.2 専門・認定看護師の人数

専門・認定資格	0 人	1 人	2 人	3 人以上
急性・重症患者看護専門看護師 (401 施設)	70.6% (283 施設)	23.9% (96 施設)	4.7% (19 施設)	0.7% (3 施設)
集中ケア認定看護師 (401 施設)	50.1% (201 施設)	39.4% (158 施設)	8.7% (35 施設)	1.7% (7 施設)
救急看護認定看護師 (401 施設)	72.8% (292 施設)	20.0% (80 施設)	5.7% (23 施設)	1.5% (6 施設)
クリティカルケア認定看護師 (400 施設)	63.1% (253 施設)	28.7% (115 施設)	6.5% (26 施設)	1.7% (7 施設)
小児救急看護認定看護師 (401 施設)	94.3% (378 施設)	5.7% (23 施設)	0.0% (0 施設)	0.0% (0 施設)
小児プライマリケア認定看護師 (401 施設)	99.5% (399 施設)	0.5% (2 施設)	0.0% (0 施設)	0.0% (0 施設)
集中治療認証看護師 (ICRN) (401 施設)	72.8% (292 施設)	14.0% (56 施設)	7.5% (30 施設)	5.7% (23 施設)
集中治療認証看護師 (ICRN-K) (401 施設)	99.3% (398 施設)	0.5% (2 施設)	0.2% (1 施設)	0.0% (0 施設)
特定行為研修 8 区分修了看護師 (401 施設)	56.9% (228 施設)	21.2% (85 施設)	10.2% (41 施設)	11.7% (47 施設)

3.6.3 専門・認定看護師※の合計人数

0 人	1 人	2 人	3 人	4 人	5 人以上
-----	-----	-----	-----	-----	-------

5.5% (22 施設)	18.7% (75 施設)	21.2% (85 施設)	17.7% (71 施設)	10.7% (43 施設)	26.2% (105 施設)
-----------------	------------------	------------------	------------------	------------------	-------------------

※ 3.6.2 における専門・認定看護師（いずれかのデータが欠損している施設は除外）

3.6.4 算定病床 2 床当たりの看護師配置人数

特定集中治療室管理料 1 または 2 (184 施設)	1.39 人 [1.23-1.55]	前年差 -0.03
特定集中治療室管理料 3 または 4 (31 施設)	1.35 人 [1.23-1.54]	前年差 +0.01
特定集中治療室管理料 5 または 6 (69 施設)	1.38 人 [1.22-1.61]	
救命救急入院料 2 または 4 (51 施設)	1.46 人 [1.18-1.68]	前年差 +0.06
小児特定集中治療室管理料 (9 施設)	1.34 人 [1.28-1.57]	前年差 -0.13
全体 (344 施設)	1.39 人 [1.22-1.58]	前年差 ±0

※ 看護師の 8 月延べ勤務時間数の合計 / (算定病床数 × 31 日 × 24 時間) × 2 床 より算出
 ↓ 入院基本料等の施設基準に係わる届出添付書類（様式 9）の 4. 勤務実績表から抜粋

3.6.5 稼働病床 2 床当たりの看護師配置人数

特定集中治療室管理料 1 または 2 (184 施設)	1.41 人 [1.26-1.56]
特定集中治療室管理料 3 または 4 (31 施設)	1.37 人 [1.29-1.54]
特定集中治療室管理料 5 または 6 (69 施設)	1.43 人 [1.28-1.61]
救命救急入院料 2 または 4 (51 施設)	1.52 人 [1.26-1.80]
小児特定集中治療室管理料 (9 施設)	1.49 人 [1.29-1.57]
全体 (344 施設)	1.43 人 [1.27-1.60]

※ 看護師の 8 月延べ勤務時間数の合計 / (稼働病床数 × 31 日 × 24 時間) × 2 床 より算出
 ↓ 入院基本料等の施設基準に係わる届出添付書類（様式 9）の 4. 勤務実績表から抜粋

3.6.6 算定病床 2 床当たりの各時間帯に勤務する看護師数

主たる医療保険区分	平日			土日祝日		
	午前 10 時	午後 8 時	午前 4 時	午前 10 時	午後 8 時	午前 4 時
特定集中治療室管理料 1 または 2 (199 施設)	2.00 人 [1.60-2.50]	1.00 人 [1.00-1.17]	1.00 人 [1.00-1.12]	1.43 人 [1.20-1.77]	1.00 人 [1.00-1.11]	1.00 人 [1.00-1.07]
特定集中治療室管理料 3 または 4 (44 施設)	1.81 人 [1.46-2.32]	1.00 人 [1.00-1.00]	1.00 人 [1.00-1.04]	1.25 人 [1.01-1.50]	1.00 人 [1.00-1.00]	1.00 人 [1.00-1.00]
特定集中治療室管理料 5 または 6 (78 施設)	2.00 人 [1.64-2.67]	1.00 人 [1.00-1.17]	1.00 人 [1.00-1.00]	1.42 人 [1.20-1.75]	1.00 人 [1.00-1.00]	1.00 人 [1.00-1.00]
救命救急入院料 2 または 4 (65 施設)	1.87 人 [1.50-2.75]	1.00 人 [1.00-1.33]	1.00 人 [1.00-1.28]	1.47 人 [1.20-2.00]	1.00 人 [1.00-1.26]	1.00 人 [1.00-1.25]
小児特定集中治療室管理料 (13 施設)	2.20 人 [2.00-2.63]	1.00 人 [1.00-1.05]	1.00 人 [1.00-1.00]	1.67 人 [1.50-2.30]	1.00 人 [1.00-1.00]	1.00 人 [1.00-1.00]
全体 (399 施設)	2.00 人 [1.57-2.5]	1.00 人 [1.00-1.17]	1.00 人 [1.00-1.11]	1.43 人 [1.20-1.78]	1.00 人 [1.00-1.11]	1.00 人 [1.00-1.06]

※ (各時間帯で勤務するおおよその看護師数 / 算定病床数) × 2 床 より算出

3.6.7 稼働病床 2 床当たりの各時間帯に勤務する看護師数

主たる医療保険区分	平日			土日祝日		
	午前 10 時	午後 8 時	午前 4 時	午前 10 時	午後 8 時	午前 4 時
特定集中治療室管理料 1 または 2 (199 施設)	2.00 人 [1.61-2.50]	1.00 人 [1.00-1.19]	1.00 人 [1.00-1.13]	1.48 人 [1.20-1.80]	1.00 人 [1.00-1.13]	1.00 人 [1.00-1.09]

特定集中治療室管理料 3または4（44施設）	1.84人 [1.49-2.40]	1.00人 [1.00-1.00]	1.00人 [1.00-1.06]	1.33人 [1.01-1.50]	1.00人 [1.00-1.00]	1.00人 [1.00-1.00]
特定集中治療室管理料 5または46（78施設）	2.25人 [1.70-2.74]	1.00人 [1.00-1.20]	1.00人 [1.00-1.06]	1.50人 [1.25-1.80]	1.00人 [1.00-1.13]	1.00人 [1.00-1.00]
救命救急入院料 2または4（65施設）	1.94人 [1.50-2.87]	1.13人 [1.00-1.35]	1.00人 [1.00-1.28]	1.50人 [1.25-2.01]	1.05人 [1.00-1.27]	1.00人 [1.00-1.26]
小児特定集中治療室 管理料（13施設）	2.29人 [2.00-2.63]	1.00人 [1.00-1.05]	1.00人 [1.00-1.00]	1.80人 [1.50-2.30]	1.00人 [1.00-1.00]	1.00人 [1.00-1.00]
全体 （399施設）	2.00人 [1.60-2.56]	1.00人 [1.00-1.20]	1.00人 [1.00-1.14]	1.48人 [1.21-1.82]	1.00人 [1.00-1.14]	1.00人 [1.00-1.00]

※（各時間帯で勤務するおおよその看護師数/稼働病床数）×2床より算出

3.6.8 当該集中治療室の看護師の月平均夜勤時間

特定集中治療室管理料1または2（180施設）	81.0時間/月 [72.6-90.0]
特定集中治療室管理料3または4（33施設）	87.0時間/月 [76.1-97.2]
特定集中治療室管理料5または6（71施設）	78.0時間/月 [70.3-89.0]
救命救急入院料2または4（50施設）	79.7時間/月 [70.1-89.6]
小児特定集中治療室管理料（11施設）	75.3時間/月 [72.5-83.7]
全体（345施設）	80.0時間/月 [72.0-90.0]

3.6.7 看護師の勤務体制

2交代 （16時間以上/夜勤1回）	2交代 （16時間未満/夜勤1回）	3交代	その他
40.9% （164施設）	35.9% （144施設）	20.0% （80施設）	3.2% （13施設）

3.7 臨床工学技士の診療体制

3.7.1 平日・日勤の専従体制

主たる医療保険区分	専従	専任	兼任	関与なし
特定集中治療室管理料1または2 （200施設）	53.5% （107施設）	27.5% （55施設）	19.0% （38施設）	0.0% （0施設）
特定集中治療室管理料3または4 （44施設）	29.5% （13施設）	13.6% （6施設）	56.8% （25施設）	0.0% （0施設）
特定集中治療室管理料5または6 （78施設）	35.1% （27施設）	18.2% （14施設）	45.5% （35施設）	2.6% （2施設）
救命救急入院料2または4 （66施設）	30.3% （20施設）	24.2% （16施設）	43.9% （29施設）	1.5% （1施設）
小児特定集中治療室管理料 （13施設）	30.8% （4施設）	15.4% （2施設）	53.8% （7施設）	0.0% （0施設）
全体 （401施設）	42.8% （171施設）	23.3% （93施設）	33.5% （134施設）	0.8% （3施設）

※ 専従：1日における業務時間の80%以上が集中治療室での勤務

※ 専任：1日における業務時間の50%以上80%未満が集中治療室での勤務

※ 兼任：1日における業務時間の50%未満が集中治療室での勤務

※ いずれも日替わり勤務を含む

3.7.2 平日・日勤に専従勤務している臨床工学技士の人数

特定集中治療室管理料 1 または 2 (104 施設)	1.0 人 [1.0-2.0]
特定集中治療室管理料 3 または 4 (12 施設)	1.0 人 [1.0-1.3]
特定集中治療室管理料 5 または 6 (26 施設)	1.0 人 [1.0-2.0]
救命救急入院料 2 または 4 (19 施設)	2.0 人 [1.0-2.0]
小児特定集中治療室管理料 (4 施設)	1.0 人 [1.0-1.0]
全体 (165 施設)	1.0 人 [1.0-2.0]

※ 3.7.1 で専従体制のある施設に限定

3.7.3 平日・夜勤の専従体制

主たる医療保険区分	専従	専任	兼任	関与なし
特定集中治療室管理料 1 または 2 (200 施設)	14.5% (29 施設)	26.0% (52 施設)	57.5% (115 施設)	1.5% (3 施設)
特定集中治療室管理料 3 または 4 (44 施設)	9.1% (4 施設)	13.6% (6 施設)	61.4% (27 施設)	15.9% (7 施設)
特定集中治療室管理料 5 または 6 (78 施設)	9.0% (7 施設)	12.8% (10 施設)	52.6% (41 施設)	25.6% (20 施設)
救命救急入院料 2 または 4 (66 施設)	13.6% (9 施設)	10.6% (7 施設)	71.2% (47 施設)	4.5% (3 施設)
小児特定集中治療室管理料 (13 施設)	7.7% (1 施設)	69.2% (9 施設)	23.1% (3 施設)	0.0% (0 施設)
全体 (401 施設)	12.5% (50 施設)	20.9% (84 施設)	58.1% (233 施設)	8.2% (33 施設)

3.7.4 土日祝日・日勤の専従体制

主たる医療保険区分	専従	専任	兼任	関与なし
特定集中治療室管理料 1 または 2 (200 施設)	23.0% (46 施設)	21.0% (42 施設)	55.0% (110 施設)	0.5% (1 施設)
特定集中治療室管理料 3 または 4 (44 施設)	13.6% (6 施設)	13.6% (6 施設)	61.4% (27 施設)	11.4% (5 施設)
特定集中治療室管理料 5 または 6 (78 施設)	11.5% (9 施設)	11.5% (9 施設)	60.3% (47 施設)	16.7% (13 施設)
救命救急入院料 2 または 4 (66 施設)	16.7% (11 施設)	13.6% (9 施設)	65.2% (43 施設)	4.5% (3 施設)
小児特定集中治療室管理料 (13 施設)	7.7% (1 施設)	0.0% (0 施設)	61.5% (8 施設)	30.8% (4 施設)
全体 (401 施設)	18.2% (73 施設)	16.7% (67 施設)	58.4% (234 施設)	6.5% (26 施設)

3.7.5 土日祝日・日勤に専従勤務している臨床工学技士の人数

特定集中治療室管理料 1 または 2 (45 施設)	1.0 人 [1.0-2.0]
特定集中治療室管理料 3 または 4 (5 施設)	1.0 人 [1.0-1.0]
特定集中治療室管理料 5 または 6 (9 施設)	1.0 人 [1.0-2.0]
救命救急入院料 2 または 4 (11 施設)	1.0 人 [1.0-2.0]
小児特定集中治療室管理料 (1 施設)	1.0 人
全体 (71 施設)	1.0 人 [1.0-2.0]

※ 3.7.4 で専従体制のある施設に限定

3.7.6 土日祝日・夜勤の専従体制

主たる医療保険区分	専従	専任	兼任	関与なし
特定集中治療室管理料1または2 (200施設)	15.0% (30施設)	22.5% (45施設)	60.5% (121施設)	2.0% (4施設)
特定集中治療室管理料3または4 (44施設)	13.6% (6施設)	13.6% (6施設)	61.4% (27施設)	11.4% (5施設)
特定集中治療室管理料3または4 (78施設)	11.4% (9施設)	11.4% (9施設)	60.3% (47施設)	16.7% (13施設)
救命救急入院料2または4 (66施設)	13.6% (9施設)	7.6% (5施設)	72.7% (48施設)	6.1% (4施設)
小児特定集中治療室管理料 (13施設)	7.7% (1施設)	0.0% (0施設)	61.5% (8施設)	30.8% (4施設)
全体 (401施設)	13.7% (55施設)	16.2% (65施設)	62.6% (251施設)	7.5% (30施設)

3.7.7 病院内に勤務している認定集中治療関連臨床工学技士（日本臨床工学技士会）の人数

特定集中治療室管理料1または2（200施設）	1.0人 [0.0-2.0]
特定集中治療室管理料3または4（44施設）	1.0人 [0.0-2.0]
特定集中治療室管理料5または6（78施設）	0.0人 [0.0-1.0]
救命救急入院料2または4（66施設）	1.0人 [0.0-2.0]
小児特定集中治療室管理料（13施設）	3.0人 [1.0-4.0]
全体（401施設）	1.0人 [0.0-2.0]

3.7.8 病院内に勤務している集中治療専門臨床工学技士（日本集中治療医学会）の人数

特定集中治療室管理料1または2（200施設）	0.0人 [0.0-1.0]
特定集中治療室管理料3または4（44施設）	0.0人 [0.0-0.3]
特定集中治療室管理料5または6（78施設）	0.0人 [0.0-0.0]
救命救急入院料2または4（66施設）	0.0人 [0.0-1.0]
小児特定集中治療室管理料（13施設）	0.0人 [0.0-1.0]
全体（401施設）	0.0人 [0.0-0.0]

3.8 薬剤師の診療体制

3.8.1 平日・日勤の専従体制

主たる医療保険区分	専従	専任	兼任	関与なし
特定集中治療室管理料1または2 (200施設)	34.5% (69施設)	38.0% (76施設)	23.5% (47施設)	4.0% (8施設)
特定集中治療室管理料3または4 (44施設)	13.6% (6施設)	45.5% (20施設)	40.9% (18施設)	0.0% (0施設)
特定集中治療室管理料5または6 (78施設)	25.6% (20施設)	37.2% (29施設)	32.1% (25施設)	5.1% (4施設)
救命救急入院料2または4 (66施設)	33.3% (22施設)	50.0% (33施設)	16.7% (11施設)	0.0% (0施設)
小児特定集中治療室管理料 (13施設)	30.8% (4施設)	30.8% (4施設)	30.8% (4施設)	7.7% (1施設)
全体 (401施設)	30.2% (121施設)	40.4% (162施設)	26.2% (105施設)	3.2% (13施設)

※ 専従：1日における業務時間の80%以上が、集中治療室での勤務

※ 専任：1日における業務時間の50%以上80%未満が、集中治療室での勤務

※ 兼任：1日における業務時間の50%未満が、集中治療室での勤務

※ いずれも日替わり勤務を含む

3.8.2 平日・夜勤の専従体制

主たる医療保険区分	専従	専任	兼任	関与なし
特定集中治療室管理料1または2 (200施設)	1.0% (2施設)	2.5% (5施設)	33.5% (67施設)	63.0% (126施設)
特定集中治療室管理料3または4 (44施設)	0.0% (0施設)	2.3% (1施設)	47.7% (21施設)	50.0% (22施設)
特定集中治療室管理料5または6 (78施設)	0.0% (0施設)	1.3% (1施設)	42.3% (33施設)	56.4% (44施設)
救命救急入院料2または4 (66施設)	1.5% (1施設)	1.5% (1施設)	45.5% (30施設)	51.5% (34施設)
小児特定集中治療室管理料 (13施設)	0.0% (0施設)	0.0% (0施設)	23.1% (3施設)	76.9% (10施設)
全体 (401施設)	0.7% (3施設)	2.0% (8施設)	38.4% (154施設)	58.9% (236施設)

3.8.3 土日祝日・日勤の専従体制

主たる医療保険区分	専従	専任	兼任	関与なし
特定集中治療室管理料1または2 (200施設)	0.5% (1施設)	5.5% (11施設)	39.0% (78施設)	55.0% (110施設)
特定集中治療室管理料3または4 (44施設)	0.0% (0施設)	4.5% (2施設)	54.5% (24施設)	40.9% (18施設)
特定集中治療室管理料5または6 (78施設)	3.8% (3施設)	1.3% (1施設)	43.6% (34施設)	51.3% (40施設)
救命救急入院料2または4 (66施設)	4.5% (3施設)	4.5% (3施設)	50.0% (33施設)	40.9% (27施設)
小児特定集中治療室管理料 (13施設)	0.0% (0施設)	7.7% (1施設)	15.4% (2施設)	76.9% (10施設)
全体 (401施設)	1.7% (7施設)	4.5% (18施設)	42.6% (171施設)	51.1% (205施設)

3.8.4 土日祝日・夜勤の専従体制

主たる医療保険区分	専従	専任	兼任	関与なし
特定集中治療室管理料1または2 (200施設)	0.0% (0施設)	2.5% (5施設)	34.5% (69施設)	63.0% (126施設)
特定集中治療室管理料3または4 (44施設)	0.0% (0施設)	2.3% (1施設)	47.7% (21施設)	50.0% (22施設)
特定集中治療室管理料5または6 (78施設)	0.0% (0施設)	0.0% (0施設)	44.9% (35施設)	55.1% (43施設)
救命救急入院料2または4 (66施設)	1.5% (1施設)	1.5% (1施設)	42.4% (28施設)	54.5% (36施設)
小児特定集中治療室管理料 (13施設)	0.0% (0施設)	0.0% (0施設)	23.1% (3施設)	76.9% (10施設)
全体 (401施設)	0.2% (1施設)	1.7% (7施設)	38.9% (156施設)	59.1% (237施設)

3.9 理学療法士の診療体制

3.9.1 平日・日勤の専従体制

主たる医療保険区分	専従	専任	兼任	関与なし
特定集中治療室管理料1または2 (200施設)	25.5% (51施設)	34.0% (68施設)	40.0% (80施設)	0.5% (1施設)
特定集中治療室管理料3または4 (44施設)	15.9% (7施設)	29.5% (13施設)	54.5% (24施設)	0.0% (0施設)
特定集中治療室管理料5または6 (78施設)	12.8% (10施設)	30.8% (24施設)	53.8% (42施設)	2.6% (2施設)
救命救急入院料2または4 (66施設)	24.2% (16施設)	37.9% (25施設)	34.8% (23施設)	3.0% (2施設)
小児特定集中治療室管理料 (13施設)	0.0% (0施設)	46.2% (6施設)	53.8% (7施設)	0.0% (0施設)
全体 (401施設)	20.9% (84施設)	33.9% (136施設)	43.9% (176施設)	1.2% (5施設)

※ 専従：1日における業務時間の80%以上が、集中治療室での勤務

※ 専任：1日における業務時間の50%以上80%未満が、集中治療室での勤務

※ 兼任：1日における業務時間の50%未満が、集中治療室での勤務

※ いずれも日替わり勤務を含む

3.9.2 土日祝日・日勤の専従体制

主たる医療保険区分	専従	専任	兼任	関与なし
特定集中治療室管理料1または2 (200施設)	12.5% (25施設)	15.5% (31施設)	38.5% (77施設)	33.5% (67施設)
特定集中治療室管理料3または4 (44施設)	6.8% (3施設)	18.2% (8施設)	38.6% (17施設)	36.3% (16施設)
特定集中治療室管理料5または6 (78施設)	5.1% (4施設)	12.8% (10施設)	51.3% (40施設)	30.8% (24施設)
救命救急入院料2または4 (66施設)	6.1% (4施設)	21.2% (14施設)	33.3% (22施設)	39.4% (26施設)
小児特定集中治療室管理料 (13施設)	0.0% (0施設)	0.0% (0施設)	53.8% (7施設)	46.2% (6施設)
全体 (401施設)	9.0% (36施設)	15.7% (63施設)	40.6% (163施設)	34.7% (139施設)

3.10 作業療法士の診療体制

3.10.1 平日・日勤の専従体制

主たる医療保険区分	専従	専任	兼任	関与なし
特定集中治療室管理料1または2 (200施設)	2.5% (5施設)	6.5% (13施設)	61.0% (122施設)	30.0% (60施設)
特定集中治療室管理料3または4 (44施設)	0.0% (0施設)	11.4% (5施設)	63.6% (28施設)	25.0% (11施設)
特定集中治療室管理料5または6 (78施設)	1.3% (1施設)	2.6% (2施設)	65.4% (51施設)	30.8% (24施設)
救命救急入院料2または4 (66施設)	4.5% (3施設)	7.6% (5施設)	77.3% (51施設)	10.6% (7施設)

小児特定集中治療室管理料 (13 施設)	0.0% (0 施設)	0.0% (0 施設)	84.6% (11 施設)	15.4% (2 施設)
全体 (401 施設)	2.2% (9 施設)	6.2% (25 施設)	65.6% (263 施設)	25.9% (104 施設)

※ 専従：1日における業務時間の80%以上が、集中治療室での勤務

※ 専任：1日における業務時間の50%以上80%未満が、集中治療室での勤務

※ 兼任：1日における業務時間の50%未満が、集中治療室での勤務

※ いずれも日替わり勤務を含む

3.10.2 土日祝日・日勤の専従体制

主たる医療保険区分	専従	専任	兼任	関与なし
特定集中治療室管理料1または2 (200 施設)	1.0% (2 施設)	2.5% (5 施設)	35.5% (71 施設)	61.0% (122 施設)
特定集中治療室管理料3または4 (44 施設)	0.0% (0 施設)	4.5% (2 施設)	34.1% (15 施設)	59.1% (26 施設)
特定集中治療室管理料5または6 (78 施設)	1.3% (1 施設)	2.6% (2 施設)	41.0% (32 施設)	55.1% (43 施設)
救命救急入院料2または4 (66 施設)	1.5% (1 施設)	1.5% (1 施設)	50.0% (33 施設)	47.0% (31 施設)
小児特定集中治療室管理料 (13 施設)	0.0% (0 施設)	0.0% (0 施設)	23.1% (3 施設)	76.9% (10 施設)
全体 (401 施設)	1.0% (4 施設)	2.5% (10 施設)	38.4% (154 施設)	57.9% (232 施設)

3.11 言語聴覚士の診療体制

3.11.1 平日・日勤の専従体制

主たる医療保険区分	専従	専任	兼任	関与なし
特定集中治療室管理料1または2 (200 施設)	0.0% (0 施設)	5.0% (10 施設)	69.5% (139 施設)	25.5% (51 施設)
特定集中治療室管理料3または4 (44 施設)	0.0% (0 施設)	4.5% (2 施設)	84.1% (37 施設)	11.4% (5 施設)
特定集中治療室管理料5または6 (78 施設)	0.0% (0 施設)	3.8% (3 施設)	60.3% (47 施設)	35.9% (28 施設)
救命救急入院料2または4 (66 施設)	0.0% (0 施設)	6.1% (4 施設)	75.8% (50 施設)	18.2% (12 施設)
小児特定集中治療室管理料 (13 施設)	0.0% (0 施設)	0.0% (0 施設)	84.6% (11 施設)	15.4% (2 施設)
全体 (401 施設)	0.0% (0 施設)	4.7% (19 施設)	70.8% (284 施設)	24.4% (98 施設)

※ 専従：1日における業務時間の80%以上が、集中治療室での勤務

※ 専任：1日における業務時間の50%以上80%未満が、集中治療室での勤務

※ 兼任：1日における業務時間の50%未満が、集中治療室での勤務

※ いずれも日替わり勤務を含む

3.11.2 土日祝日・日勤の専従体制

主たる医療保険区分	専従	専任	兼任	関与なし
-----------	----	----	----	------

特定集中治療室管理料1または2 (200施設)	0.0% (0施設)	1.0% (2施設)	35.0% (70施設)	64.0% (128施設)
特定集中治療室管理料3または4 (44施設)	0.0% (0施設)	4.5% (2施設)	36.4% (16施設)	59.1% (26施設)
特定集中治療室管理料5または6 (78施設)	0.0% (0施設)	2.6% (2施設)	37.2% (29施設)	60.3% (47施設)
救命救急入院料2または4 (66施設)	0.0% (0施設)	1.5% (1施設)	43.9% (29施設)	54.5% (36施設)
小児特定集中治療室管理料 (13施設)	0.0% (0施設)	0.0% (0施設)	23.1% (3施設)	76.9% (10施設)
全体 (401施設)	0.0% (0施設)	1.7% (7施設)	36.7% (147施設)	61.6% (247施設)

3.12 管理栄養士の診療体制

3.12.1 平日・日勤の専従体制

主たる医療保険区分	専従	専任	兼任	関与なし
特定集中治療室管理料1または2 (200施設)	13.0% (26施設)	37.5% (75施設)	39.0% (78施設)	10.5% (21施設)
特定集中治療室管理料3または4 (44施設)	6.8% (3施設)	34.1% (15施設)	54.5% (24施設)	4.5% (2施設)
特定集中治療室管理料5または6 (78施設)	7.7% (6施設)	32.1% (25施設)	46.2% (36施設)	14.1% (11施設)
救命救急入院料2または4 (66施設)	12.1% (8施設)	22.7% (15施設)	51.5% (34施設)	13.6% (9施設)
小児特定集中治療室管理料 (13施設)	0.0% (0施設)	0.0% (0施設)	69.2% (9施設)	30.8% (4施設)
全体 (401施設)	10.7% (43施設)	43.1% (130施設)	45.1% (181施設)	12.0% (47施設)

※ 専従：1日における業務時間の80%以上が、集中治療室での勤務

※ 専任：1日における業務時間の50%以上80%未満が、集中治療室での勤務

※ 兼任：1日における業務時間の50%未満が、集中治療室での勤務

※ いずれも日替わり勤務を含む

3.12.2 土日祝日・日勤の専従体制

主たる医療保険区分	専従	専任	兼任	関与なし
特定集中治療室管理料1または2 (200施設)	3.0% (6施設)	7.5% (15施設)	26.5% (53施設)	63.0% (126施設)
特定集中治療室管理料3または4 (44施設)	0.0% (0施設)	9.1% (4施設)	25.0% (11施設)	65.9% (29施設)
特定集中治療室管理料5または6 (78施設)	0.0% (0施設)	5.1% (4施設)	35.9% (28施設)	59.0% (46施設)
救命救急入院料2または4 (66施設)	1.5% (1施設)	1.5% (1施設)	36.4% (24施設)	60.6% (40施設)
小児特定集中治療室管理料 (13施設)	0.0% (0施設)	0.0% (0施設)	23.1% (3施設)	76.9% (10施設)
全体 (401施設)	1.7% (7施設)	6.0% (24施設)	29.7% (119施設)	62.6% (251施設)

3.13 患者動態

3.13.1 算定病床あたりの年間総入室患者数

特定集中治療室管理料 1 または 2 (200 施設)	74.7 人/床	[59.5-90.1]	前年差+0.7
特定集中治療室管理料 3 または 4 (44 施設)	78.3 人/床	[59.7-97.3]	前年差+2.3
特定集中治療室管理料 5 または 6 (78 施設)	74.1 人/床	[48.0-93.2]	
救命救急入院料 2 または 4 (66 施設)	60.2 人/床	[47.4-87.3]	前年差-0.9
小児特定集中治療室管理料 (13 施設)	45.2 人/床	[39.5-51.3]	前年差+6.1
全体 (401 施設)	73.5 人/床	[53.3-89.1]	前年差+3.1

※ 総入室患者数/算定病床数 より算出

3.13.2 算定病床あたりの年間延べ在室日数

特定集中治療室管理料 1 または 2 (200 施設)	313 日/床	[263-356]	前年差+5
特定集中治療室管理料 3 または 4 (42 施設)	277 日/床	[247-334]	前年差+3
特定集中治療室管理料 5 または 6 (77 施設)	273 日/床	[225-309]	
救命救急入院料 2 または 4 (63 施設)	300 日/床	[255-333]	前年差+23
小児特定集中治療室管理料 (13 施設)	279 日/床	[247-295]	前年差+3
全体 (395 施設)	293 日/床	[254-347]	前年差+2

※ 総在室日数/算定病床数 より算出

※ 在室日数は「(退室日-入室日) +1 日」より算出

3.13.3 年間あたりの広範囲熱傷患者数

0 人	1 人	2 人	3 人	4 人	5 人	6 人	7 人	8 人以上
69.1% (275 施設)	7.8% (31 施設)	8.0% (32 施設)	5.5% (22 施設)	2.5% (10 施設)	2.0% (8 施設)	1.0% (4 施設)	0.8% (3 施設)	3.3% (13 施設)

全体 (398 施設)

0 人 [0-1]

3.13.4 特定集中治療室管理料や救命救急入院料が非算定となった日数の割合

特定集中治療室管理料 1 または 2 (151 施設)	12.1% [6.2-19.2]	前年差+1.9
特定集中治療室管理料 3 または 4 (24 施設)	12.8% [8.2-25.7]	前年差+1.4
特定集中治療室管理料 5 または 6 (54 施設)	12.1% [6.0-21.2]	
救命救急入院料 2 または 4 (47 施設)	15.2% [7.7-22.6]	前年差-2.4
小児特定集中治療室管理料 (6 施設)	19.4% [12.3-22.5]	前年差-16.4
全体 (283 施設)	12.6% [6.3-20.3]	前年差+0.6

※ 管理料が非算定となった年間延べ在室日数/年間延べ在室日数 より算出

3.14 治療の詳細

3.14.1 人工呼吸器使用患者数 (NPPV は含めない) (合計)

回答施設数	集中治療室の病床数	人工呼吸器装着患者数
368 施設 (前年差+2)	4,207 床 (前年差+79)	105,040 人 (前年差+2,723)

3.14.2 入室患者に占める人工呼吸器使用患者の割合

特定集中治療室管理料 1 または 2 (184 施設)	36.9% [25.2-48.5]	前年差 -0.2
特定集中治療室管理料 3 または 4 (40 施設)	31.9% [19.4-45.1]	前年差 +1.2
特定集中治療室管理料 5 または 6 (69 施設)	30.0% [19.0-47.2]	
救命救急入院料 2 または 4 (62 施設)	38.1% [28.0-53.7]	前年差 +1.2
小児特定集中治療室管理料 (13 施設)	60.9% [51.9-65.1]	前年差 +3.1
全体 (368 施設)	36.1% [24.7-49.6]	前年差 -0.3

※ 人工呼吸器使用患者数 (NPPV 含めず) / 年間入室の総患者数 より算出

3.14.3 血液浄化療法実施患者数 (CHDF, HD, PMX-HP, PE など) (合計)

回答施設数	集中治療室の病床数	血液浄化療法実施患者数
372 施設 (前年差 ±0)	4,252 床 (前年差 +77)	27,191 人 (前年差 -712)

3.14.4 入室患者に占める血液浄化法実施患者の割合

特定集中治療室管理料 1 または 2 (188 施設)	8.8% [5.4-12.7]	前年差 -0.2
特定集中治療室管理料 3 または 4 (39 施設)	7.0% [2.6-11.3]	前年差 -0.4
特定集中治療室管理料 5 または 6 (70 施設)	7.8% [5.2-11.7]	
救命救急入院料 2 または 4 (62 施設)	7.4% [4.5-10.1]	前年差 -0.4
小児特定集中治療室管理料 (13 施設)	2.5% [1.6-3.3]	前年差 +0.7
全体 (372 施設)	7.8% [4.5-11.8]	前年差 +0.4

※ 血液浄化法実施患者数 / 年間入室の総患者数 より算出

3.14.5 ECMO (V-A, V-V) 実施患者の数 (合計)

回答施設数	集中治療室の病床数	ECMO 実施患者数
373 施設 (前年差 -6)	4,250 床 (前年差 -5)	5,112 人 (前年差 -366)

3.14.6 入室患者に占める ECMO (V-A, V-V) 実施患者数

特定集中治療室管理料 1 または 2 (188 施設)	13 人 [6.0-22.3]	前年差 +1
特定集中治療室管理料 3 または 4 (40 施設)	8 人 [0.8-15.3]	前年差 +2
特定集中治療室管理料 5 または 6 (71 施設)	6 人 [1.5-9.5]	
救命救急入院料 2 または 4 (61 施設)	14 人 [8.0-26.0]	前年差 -1
小児特定集中治療室管理料 (13 施設)	5 人 [2.5-12.0]	前年差 -1
全体 (373 施設)	10 人 [4.5-20.5]	前年差 ±0

3.14.7 補助人工心臓使用患者数

0 人	1 人	2 人	3 人	4 人	5 人	6 人	7 人	9 人以上
89.3% (333 施設)	2.4% (9 施設)	1.6% (6 施設)	1.1% (4 施設)	0.5% (2 施設)	1.3% (5 施設)	0.5% (2 施設)	0.0% (0 施設)	3.2% (12 施設)

全体 (373 施設) 0 人 [0-0] (最大値 51 人)

3.14.8 頭蓋内圧 (ICP) 測定実施患者数

特定集中治療室管理料 1 または 2 (172 施設)	0 人 [0-2.0]
特定集中治療室管理料 3 または 4 (35 施設)	0 人 [0-0.0]
特定集中治療室管理料 5 または 6 (71 施設)	0 人 [0-0.0]

救命救急入院料 2 または 4 (56 施設)	5 人 [1-15.0]
小児特定集中治療室管理料 (13 施設)	1 人 [0-3.0]
全体 (347 施設)	0 人 [0-3.0]

3.14.9 IMPELLA 実施患者数

特定集中治療室管理料 1 または 2 (185 施設)	4 人 [0-11]
特定集中治療室管理料 3 または 4 (40 施設)	0 人 [0-8]
特定集中治療室管理料 5 または 6 (74 施設)	0 人 [0-2]
救命救急入院料 2 または 4 (57 施設)	2 人 [0-10]
小児特定集中治療室管理料 (12 施設)	0 人 [0-0]
全体 (368 施設)	1 人 [0-9]

3.14.10 IABP 実施患者数

特定集中治療室管理料 1 または 2 (183 施設)	16 人 [10-29]
特定集中治療室管理料 3 または 4 (37 施設)	17 人 [3-30]
特定集中治療室管理料 5 または 6 (66 施設)	10 人 [4-17]
救命救急入院料 2 または 4 (60 施設)	13 人 [4-26]
小児特定集中治療室管理料 (12 施設)	0 人 [0-0]
全体 (358 施設)	14 人 [6-26]

3.15 重症度と評価

3.15.1 重症度評価実施率の年次推移

運用体制	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度
Closed ICU	85.7% 91 施設	83.1% 89 施設	85.9% 85 施設	89.4% 85 施設	87.2% 75 施設
Mandatory critical care consultation	79.9% 179 施設	76.1% 155 施設	84.8% 191 施設	86.6% 223 施設	91.6% 206 施設
Elective critical care consultation	69.4% 85 施設	75.6% 119 施設	77.3% 97 施設	79.0% 95 施設	80.0% 72 施設
全体	78.9% 355 施設	77.7% 363 施設	83.1% 373 施設	85.4% 403 施設	88.0% 353 施設

3.15.2 使用している主な重症度評価指標 (複数選択あり)

SOFA	67.6% (271/401 施設)	前年差 +12.0
APACHE II	53.6% (215/401 施設)	前年差 -2.0
APACHE III	12.0% (48/401 施設)	前年差 -1.2
APACHE IV	1.5% (6/401 施設)	前年差 +0.3
SAPS II	11.7% (47/401 施設)	前年差 -1.9
SAPS III	0.0% (0/401 施設)	前年差 -0.2
PIM2	8.2% (32/401 施設)	前年差 -1.9
PIM3	9.0% (36/401 施設)	前年差 -0.9

pSOFA	24.6% (77/401 施設)	前年差 - 5.4
JROD	2.0% (8/401 施設)	前年差 + 0.3
その他	1.0% (4/401 施設)	前年差 ± 0.0

3.15.3 APACHE II スコア

特定集中治療室管理料 1 または 2 (117 施設)	15 [11-20]	前年差 ± 0
特定集中治療室管理料 3 または 4 (14 施設)	15 [12-20]	前年差 + 2
特定集中治療室管理料 5 または 6 (23 施設)	15 [11-20]	
救命救急入院料 2 または 4 (32 施設)	19 [14-25]	前年差 + 1
小児特定集中治療室管理料 (2 施設)	8 [4-12]	前年差 - 1
全体 (235 施設)	15 [11-21]	前年差 ± 0

3.15.4 SOFA スコア

特定集中治療室管理料 1 または 2 (148 施設)	4 [3-6]	前年差 ± 0
特定集中治療室管理料 3 または 4 (25 施設)	3 [2-7]	前年差 - 1
特定集中治療室管理料 5 または 6 (39 施設)	4 [2-6]	
救命救急入院料 2 または 4 (28 施設)	5 [3-9]	前年差 ± 0
小児特定集中治療室管理料 (1 施設)	5 [2-8]	前年差 + 1
全体 (289 施設)	4 [2-7]	前年差 ± 0

3.16 アウトカム

3.16.1 年間 ICU 死亡率

特定集中治療室管理料 1 または 2 (169 施設)	4.0% [2.2-6.3]	前年差 - 0.3
特定集中治療室管理料 3 または 4 (35 施設)	4.3% [2.4-6.0]	前年差 + 0.1
特定集中治療室管理料 5 または 6 (48 施設)	3.8% [2.9-6.8]	
救命救急入院料 2 または 4 (42 施設)	8.6% [6.1-14.1]	前年差 - 0.3
小児特定集中治療室管理料 (13 施設)	2.3% [1.4-2.7]	前年差 + 0.2
全体 (305 施設)	4.4% [2.7-7.2]	前年差 - 0.2

3.16.2 ICU 入室患者の年間病院内死亡率 (ICU を死亡退院した患者を含む)

特定集中治療室管理料 1 または 2 (120 施設)	9.1% [6.2-15.0]	前年差 ± 0
特定集中治療室管理料 3 または 4 (28 施設)	8.9% [3.7-11.0]	前年差 + 0.5
特定集中治療室管理料 5 または 6 (47 施設)	7.9% [6.4-11.6]	
救命救急入院料 2 または 4 (30 施設)	14.8% [9.8-22.3]	前年差 - 0.3
小児特定集中治療室管理料 (7 施設)	2.0% [1.6-2.7]	前年差 - 1.0
全体 (219 施設)	9.4% [5.9-13.8]	前年差 - 0.1

3.16.3 予測死亡率に用いた重症度評価指標

APACHE II	33.7% (135 施設)	前年差 - 0.3%
APACHE III	9.0% (36 施設)	前年差 + 1.1%
APACHE IV	0.7% (3 施設)	前年差 ± 0.0%
PIM2	0.7% (3 施設)	前年差 ± 0.0%

PIM3	4.5%	(18 施設)	前年差 -0.5%
SAPS II	0.5%	(2 施設)	前年差 +0.5%
SAPS III	0.2%	(1 施設)	前年差 -0.1%
算出なし	50.1%	(201 施設)	前年差 -1.3%

3.16.4 予測死亡率の年間平均値

特定集中治療室管理料 1 または 2 (102 施設)	20.2%	[16.2-26.2]	前年差 -0.8
特定集中治療室管理料 3 または 4 (19 施設)	14.3%	[4.6-21.7]	前年差 -4.3
特定集中治療室管理料 5 または 6 (16 施設)	17.7%	[13.1-27.4]	
救命救急入院料 2 または 4 (22 施設)	33.2%	[29.1-39.3]	前年差 +1.9
小児特定集中治療室管理料 (11 施設)	3.9%	[3.5-4.3]	前年差 +0.6
全体 (171 施設)	20.3%	[13.7-29.0]	前年差 -0.7

3.16.5 標準化死亡比

特定集中治療室管理料 1 または 2 (89 施設)	0.41	[0.34-0.54]	前年差 -0.03
特定集中治療室管理料 3 または 4 (19 施設)	0.49	[0.34-0.54]	前年差 -0.03
特定集中治療室管理料 5 または 6 (12 施設)	0.61	[0.42-1.07]	
救命救急入院料 2 または 4 (17 施設)	0.45	[0.37-0.55]	前年差 +0.06
小児特定集中治療室管理料 (11 施設)	0.66	[0.48-0.83]	前年差 -0.19
全体 (144 施設)	0.45	[0.35-0.56]	前年差 -0.01

4. まとめ

- * 集中治療科専門医研修施設は 401 施設で (前年差 -2 施設)、全施設から回答を受領した (回収率 100%)。
- * 医療保険区分別では、特定集中治療室管理料 5, 6 が新たに 78 施設加わり、特定集中治療室管理料 1, 2、とりわけ特定集中治療室管理料 3, 4 を算定する施設が減少した (前年差それぞれ -16 施設, -56 施設)。
- * 専門医研修施設の病床数は、100 病床あたり 1.67 床で、前年度より 0.02 床増加していた。病院全体の集中治療室病床数は、100 病床あたり 2.40 床であり、高機能病床を加えた重症患者管理病床数は、100 病床あたり 5.56 床であった。
- * 院内迅速対応システムに ICU スタッフが関与している施設は 76.7%であり、チーム形態は rapid response team (52.6%) が最多であった。起動件数の中央値は 56.5 件であった。
- * 当該集中治療室責任者の 88.8%は、集中治療科専門医であった。
- * 当該集中治療室の算定病床数と稼働病床数に差があった施設は 11.7% (47 施設) で、理由として看護師の不足が 87.2% (41 施設) と最も多かった。
- * 算定病床数に占める個室病床の割合は 37.5% で前年度と同等であった。医療保険区分別では特定集中治療室管理料 1, 2 と救命救急入院料 2, 4 で、40.0%と最も高かった。
- * 算定病床数に占める陰圧病床数の割合は 16.7% (中央値 2 床) であった。
- * 集中治療室の総延べ床面積 (1 病床あたり) は 56.3m² で、医療保険区分別では小児特定集中

治療室管理料が最も広がった。

- * 集中治療室の器材室の面積（1病床あたり）は2.9 m²で、前年度より0.1 m²低下していた。
- * 集中治療室に関連する加算の算定状況は、早期離床・リハビリテーション加算が79.6%（前年差+1.7%）、病棟薬剤業務実施加算2が69.1%（前年差+0.9%）、早期栄養介入管理加算が67.6%（前年差+2.3%）、重症患者初期支援充実加算が57.1%（前年差+5.5%）、重症患者対応体制強化加算が23.7%（前年差+2.4%）で、全ての加算において前年度より増加した。
- * 運用形態では、Emergency ICU 兼 Medical-Surgical ICU が最多（47.4%）であった。
- * 運用体制では、Closed ICU（21.4%、前年差+0.3%）と Mandatory critical care consultation（56.1%、前年差+0.7%）が増加し、Elective critical care consultation（22.4%、前年差-1.2%）が減少した。
- * JIPAD に参加している施設は176施設（43.9%）であった。
- * 重症部門システムは、68.6%の施設で導入されており、そのうち43.3%がJIPADと連携していた。
- * 集中治療室に勤務する専従医の総数は2,151人で、2023年度と比較し減少した（前年差-34人）。また、専任医の総数は1179人で、2023年度と比較し減少した（前年差-25人）
- * 一方で、集中治療室に専従または専任する集中治療科専門医の総数は1,195人と増加した（前年差：+78人〔専従医+61人、専任医+17人〕）。1施設あたりの人数の中央値は2人で前年度（±0人）と同等であった。運用体制別では Closed ICU が3.5人（前年差+0.5）と増加したが、Mandatory critical care consultation と Elective critical care consultation はいずれも2人（前年差±0人）で、2023年度と同等であった。
- * 専従医における麻酔科専門医は前年より29人減少していたが、専任医は20人増加していた。
- * 当該集中治療室における遠隔診療支援に関与している施設は12施設（支援側6施設、被支援側6施設）に留まり、遠隔診療支援の導入を検討している施設は63施設（支援側48施設、被支援側15施設）であった。
- * 94.5%の施設で専門・認定看護師を有しており、5人以上を有する施設の割合は26.2%（前年差+11.2%）と増加した。
- * 算定病床2床当たりの看護師配置人数は1.39人で、前年度と同等であった。また、稼働病床2床当たりの看護師配置人数は1.43人であった。看護師の月平均夜勤時間の中央値は80.0時間で、小児特定集中治療室管理料が75.3時間で最も少なく、特定集中治療室管理料1-4はいずれも80時間を上回っていた。
- * 臨床工学技士の平日日勤における診療体制は、専従（42.8%）が最多で、兼任（33.5%）、専任（23.3%）、関与なし（0.8%）と続いた。また、平日夜勤では、兼任（58.1%）が最多で、専任（20.9%）、専従（12.5%）、関与なし（6.5%）と続いた。
- * 薬剤師の平日日勤における診療体制は、専任（40.4%）が最多で、専従（30.2%）、兼任（26.2%）、関与なし（3.2%）と続いた。また、平日夜勤では、関与なし（58.9%）が半数を占め、兼任（38.4%）、専任（2.0%）、専従（0.7%）と続いた。
- * 理学療法士の平日日勤における診療体制は、兼任（43.9%）が最多で、専任（33.9%）、専従

- (20.9%)、関与なし(1.2%)と続き、関与なしは前年度より1.5%減少していた。
- * 作業療法士の平日日勤における診療体制は、兼任(65.6%)が最多で、関与なし(25.9%)は前年度より3.4%減少していた。
 - * 言語聴覚士の平日日勤における診療体制は、兼任(70.8%)が最多で、関与なしは24.4%であった。
 - * 管理栄養士の平日日勤における診療体制は、兼任(45.1%)が最多で、専任(43.1%)、関与なし(12.0%)、専従(10.7%)と続いた。専任は前年度より12.8%増加していた。
 - * 算定病床あたりの年間総入室患者数は73.5人で、前年度より3.1人増加した。特定集中治療室管理料1,2で0.7人、特定集中治療室管理料3,4で2.3人、小児特定集中治療室管理料で6.1人増加していたが、救命救急入院料2,4では0.9人減少していた。
 - * 算定病床あたりの年間延べ在室日数は293日で、前年度より2日増加した。特定集中治療室管理料1,2で5日、特定集中治療室管理料3,4で3日、小児特定集中治療室管理料では3日増加していたが、救命救急入院料2,4では大きく増加(+23日)していた。
 - * 入院管理料の非算定日数の割合(12.6%)は前年度と同等(+0.6%)であったが、小児特定集中治療室管理料(19.4%)では大幅に低下していた(-16.4%)。
 - * 人工呼吸器(NPPV含めず)を使用した患者の総数は105,040人で、前年度より2,323人増加した。入室患者数に占める割合は36.1%であったが、小児特定集中治療室管理料では60.9%と高値であった。
 - * 重症度評価の実施率は88.0%(前年差+2.6%)で、重症度評価指標として、SOFA(67.6%)とAPACHE II(53.6%)が主に使用されていた。
 - * ICU死亡率は4.4%(前年差-0.2%)、病院内死亡率は9.4%(前年差-0.1%)で前年度と同等であった。
 - * 予測死亡率は49.9%の施設で算出され、うち68.2%の施設がAPACHE IIを使用していた。病院内死亡率と予測死亡率から算出した標準化死亡比は0.45で前年度(0.46)と同等であった。

5. 謝辞

本調査にご協力いただきました日本集中治療医学会認定集中治療科専門医研修施設の皆様方に深く御礼申し上げます。

6. お知らせ

日本専門医機構認定集中治療科専門医研修制度の開始に伴い、学会認定集中治療科専門医研修施設は2027年3月をもちまして終了となります。しかし、集中治療提供体制の調査と整備のために、集中治療が行われている施設(ユニット)を対象とした認定制度が必要であるとの考えから、このたび「学会認定集中治療施設」が新設されることとなりました。認定制度の開始に先立ち、**2025年度よりすべての学会認定専門医研修施設は「学会認定集中治療施設」として認定**されます。

こののちは、本調査が「認定集中治療施設調査」として継続され、その結果に基づき施設認定が行われる予定です。すなわち**本施設調査への回答が更新申請を兼ねること**となります。本施設調査を用いた認定審査の開始時期や充実度評価基準などは検討中であり、決定し次第ご案内申し上げます。当面は、学会認定専門医研修施設であることが認定集中治療施設であることの要件となりますので、専門医研修施設の更新申請（2027年3月まで受付）を忘れずに行っていただきますようお願い申し上げます。

7. 参考資料（調査項目一覧）

2024年度 学会認定集中治療専門医研修施設調査 調査票

一般社団法人日本集中治療医学会
ICU機能評価委員会

質問番号	質問	注意	入力規則	入力規則(補足)A:GA:H
1. 基本項目（病院全体について）				
1	入力者の氏名, e-mail, 電話番号		文字列	
2	入力者の職種		単一選択	【選択肢】 ICU所属医師、ICU外の医師、看護師、事務職員
3	病院名		文字列	
	病院機関コード		数値	キーワード検索
4	病院のタイプ	1. 大学附属病院（センター等も含む）はすべて「大学」を選択してください。 2. 都道府県立病院、市立病院は「公立病院」を選択してください。 3. 日本赤十字、済生会、地域医療機能推進機構（JCHO）、厚生連（JA）などの病院は「公的病院」を選択してください。	単一選択	【選択肢】 公的病院、公立大学、公立病院、国立大学、国立病院、私立大学、私立病院
5	病院全体の病床数（2024年9月1日時点）		数値	単位：床
	病院全体の保険加算区分ごとの病床数（当該集中治療専門医研修施設の病床数も含める）（2024年9月1日時点）			
	特定集中治療室管理料1または2		数値	単位：床
	特定集中治療室管理料3または4		数値	単位：床
6	特定集中治療室管理料5または6		数値	単位：床
	小児特定集中治療室管理料		数値	単位：床
	救命救急入院料2または4		数値	単位：床
	救命救急入院料1または3		数値	単位：床
	ハイケアユニット入院管理料1		数値	単位：床
	ハイケアユニット入院管理料2		数値	単位：床
	脳卒中ケアユニット入院医療管理料		数値	単位：床
2. 学会認定専門医研修施設の認定を受けた集中治療室の概要				
7	当該集中治療室（学会認定専門医研修施設）の名称	学会に届け出ている名称を下記ページにて確認をし正確に記載してください。 https://www.jsicm.org/certification/specialist.html 尚、改称などの後届け出を行っていない場合には専門医制度・審査委員会まで「名称変更届」を提出し、変更後の名称を記載くださいますようお願いいたします。	文字列	
8	学会認定専門医研修施設の施設番号		数値	
9	当該集中治療室（学会認定専門医研修施設）の責任者名	病院全体の責任者や統括責任者ではなく、当該集中治療室の責任者をお答えください。 尚、責任者の変更後届け出を行っていない場合には専門医制度・審査委員会まで「責任者変更届」を提出し、変更後の責任者名を記載くださいますようお願いいたします。	文字列	
10	当該集中治療室（学会認定専門医研修施設）の責任者が保有する専門医資格	複数の専門医資格をお持ちの方は、それぞれをお選びください	複数選択	【選択肢】 集中治療専門医 救急専門医 麻酔科専門医 小児科専門医 内科専門医 外科専門医 脳神経外科専門医 上記のいずれでもない
11	当該集中治療室（学会認定専門医研修施設）の責任者の連絡先 電話番号		数値	
12	当該集中治療室（学会認定専門医研修施設）の責任者の連絡先 e-mail		英数字	
13	当該集中治療室（学会認定専門医研修施設）の看護管理者名	ご回答いただいた看護管理者様を対象に後日集中治療看護委員会による看護関連の別途調査を行いたく存じます。恐れ入りますが、必ずご記入いただきます様何卒よろしくお願い申し上げます。	文字列	
14	看護管理者の連絡先 e-mail	ご回答いただいた看護管理者様を対象に後日集中治療看護委員会による看護関連の別途調査を行いたく存じます。恐れ入りますが、必ずご記入いただきます様何卒よろしくお願い申し上げます。	英数字	
15	当該集中治療室（学会認定専門医研修施設）の算定病床数（2024年9月1日時点）	当該集中治療室のうち特定集中治療室管理料1, 2, 3, 4, 5, 6または救命救急入院料2, 4または小児特定集中治療室管理料を算定している病床数をご回答ください。	数値	単位：床
16	当該集中治療室（学会認定専門医研修施設）の実稼働病床数（2024年9月1日時点）	当該集中治療室のうち特定集中治療室管理料1, 2, 3, 4, 5, 6または救命救急入院料2, 4または小児特定集中治療室管理料を算定し、2024年9月1日時点で運用・稼働している病床数をご回答ください。	数値	単位：床
17	算定病床数と実稼働病床数が異なる場合、その理由		複数選択	【選択肢】 看護師が不足している 集中治療医が不足している 施設改修中 その他（具体的に「フリーテキスト入力」）
18	当該集中治療室（学会認定専門医研修施設）の病床数のうち、個室である病床数	隔離室が個室の場合は、個室に合算してください	数値	単位：床
19	当該集中治療室（学会認定専門医研修施設）の病床数のうち、隔離室（陰圧室、陽陰圧切替室）である病床数	個室・複数床室に関わらず、陰圧室、陽陰圧切替室である病床数をご入力ください。	数値	単位：床
20	当該集中治療室の総面積	病室のみでなく、廊下、スタッフステーション、医師室、看護師室、当直室、更衣室、器材室などをすべてを含めた面積（設計図（平面図）からの概算値でも可）	数値	単位：m ²
21	当該集中治療室の個室（1床あたり）の平均面積(m ²)	地方厚生局（保健所）に届けた内法面積をご入力ください 個室病床がない場合には、@をご入力ください	数値	単位：m ²
22	当該集中治療室のオープンベッド（1床あたり）の平均面積(m ²)	地方厚生局（保健所）に届けた内法面積をご入力ください	数値	単位：m ²
23	当該集中治療室の器材室の面積（複数ある場合は合計面積)(m ²)	当該集中治療室のエリアにある器材室のみご回答ください。 設計図（平面図）からの概算値でも可	数値	単位：m ²

質問番号	質問	注意	入力規則	入力規則(補足)A:GA:H
24	主な形態	当該集中治療室の形態に最も近いものを選択してください。	単一選択	【選択肢】 Medical ICU (主に院内発症の重症患者が入室するICU) Surgical ICU (主に術後患者が入室するICU) Medical-Surgical ICU (院内発症の重症患者および術後患者が入室するICU) Emergency ICU (院外発症の重症患者が入室するICU) Emergency ICU 兼 Medical-Surgical ICU (院内院外発症を問わずすべての重症患者が入室するICU) Pediatric ICU (小児患者のICU) Cardiac care unit (循環器疾患患者のICU) Stroke care unit, Neurological ICU (神経疾患患者のICU)
25	運用体制		単一選択	【選択肢】 Closed ICU(集中治療医が治療方針をすべて決定する) Mandatory critical care consultation(集中治療医は全患者に介入する) Elective critical care consultation(主治医から依頼があった患者のみ、集中治療医は介入する) No critical care physician(集中治療医がいない)
26	当該集中治療室(学会認定専門医研修施設)の加算分類(1つ目) (2024年9月1日時点)	1つの学会認定専門医研修施設で複数の加算分類を持つ場合には、加算分類ごとに分けて入力してください	単一選択	【選択肢】 特定集中治療室管理料1または2 特定集中治療室管理料3または4 特定集中治療室管理料5または6 救命救急入院料2または4 小児特定集中治療室管理料
27	当該集中治療室(学会認定専門医研修施設)の病床数(1つ目) (2024年9月1日時点)		数値	単位: 床
28	当該集中治療室(学会認定専門医研修施設)の加算分類(2つ目) (2024年9月1日時点)	1つの学会認定専門医研修施設で複数の加算分類を持つ場合には、加算分類ごとに分けて入力してください	単一選択	【選択肢】 特定集中治療室管理料1または2 特定集中治療室管理料3または4 特定集中治療室管理料5または6 救命救急入院料2または4 小児特定集中治療室管理料 2つ目の加算分類は存在しない
29	当該集中治療室(学会認定専門医研修施設)の病床数(2つ目) (2024年9月1日時点)		数値	単位: 床
30	当該集中治療室(学会認定専門医研修施設)の加算分類(3つ目) (2024年9月1日時点)	1つの学会認定専門医研修施設で複数の加算分類を持つ場合には、加算分類ごとに分けて入力してください	単一選択	【選択肢】 特定集中治療室管理料1または2 特定集中治療室管理料3または4 特定集中治療室管理料5または6 救命救急入院料2または4 小児特定集中治療室管理料 3つ目の加算分類は存在しない
31	当該集中治療室(学会認定専門医研修施設)の病床数(3つ目) (2024年9月1日時点)		数値	単位: 床
32	当該集中治療室(学会認定専門医研修施設)は、救急関連の施設認定を同時に受けているか?		単一選択	【選択肢】 救命救急センター 救急科専門医研修施設(日本専門医機構認定) 両方 なし
33	RRS (Rapid Response System) について	※ICUスタッフ: 当該集中治療室に所属する医師もしくは看護師	単一選択	【選択肢】 RRSがあり、ICUスタッフが関与している RRSがあるが、ICUスタッフは関与していない RRSはない
34	RRS (Rapid Response System) のチーム形態	MET: medical emergency team (医師を1名以上含み、気管挿管などの二次救命処置をベッドサイドで開始できる能力を備えた対応チーム) RRT: rapid response team (医師を必ずしも含まず、起動された患者を評価し基本的な初期対応を行った上で、必要に応じて患者の院内トリアージや医師の緊急招請を行うチーム) CCOT: critical care outreach team (集中ケアの訓練を受けた看護師らが主体となって、ICU退室患者と何らかの懸念のある入院患者を定期的に訪床して回り、起動基準に抵触する患者を早期発見することを目指した対応チーム)	単一選択	【選択肢】 MET RRT CCOT わからない その他(自由記載)
35	RRS (Rapid Response System) の起動件数	CCOTが回診し介入した件数は除きます。介入の有無に関わらず、起動された場所(患者)に向いた件数(電話相談のみの件数は除く)を回答してください。 2023年1月から12月、または2023年4月から2024年3月の1年間の状況を回答してください。	数値	単位: 件
36	重症患者対応体制強化加算の算定の有無		単一選択	【選択肢】あり、なし
37	病棟薬剤業務実加算2の算定の有無		単一選択	【選択肢】あり、なし
38	早期栄養介入管理加算の算定の有無		単一選択	【選択肢】あり、なし
39	早期離床・リハビリテーション加算の算定の有無		単一選択	【選択肢】あり、なし
40	重症患者初期支援充実加算の算定の有無		単一選択	【選択肢】あり、なし
41	JIPADへの参加の有無		単一選択	【選択肢】あり、なし
42	重症部門システム導入の有無	重症部門システムとは、ICU専用電子カルテを意味します	単一選択	【選択肢】あり、なし
43	重症部門システム導入有の場合、メーカー名		単一選択	【選択肢】 フィリップス 日本光電 富士通 フクダ電子 富士フィルム その他
44	重症部門システム導入有の場合、JIPADと連携の有無		単一選択	【選択肢】あり、なし
45	集中治療に関する遠隔診療支援への関与	特定集中治療室遠隔支援加算の算定の有無を問いません	単一選択	【選択肢】 遠隔診療支援をしている(支援側医療機関) 遠隔診療支援を受けている(被支援側医療機関) 遠隔診療支援には関与していない

質問番号	質問	注意	入力規則	入力規則(補足)A:GA:H
46	【遠隔診療支援を受けている場合(被支援側医療機関)】 特定集中治療室遠隔支援加算の算定の有無	特定集中治療室管理料1または2を算定する医療機関から支援を受け、特定集中治療室管理料5または6を算定しているか否かを回答してください	単一選択	【選択肢】あり、なし
47	【遠隔診療支援をしている場合(支援側医療機関)】 支援先の被支援側医療機関が算定している加算分類	貴施設が支援しているユニット(被支援側医療機関)の状況(9月1日時点)について回答してください	複数選択	【選択肢】 特定集中治療室管理料1または2 特定集中治療室管理料3または4 特定集中治療室管理料5または6 小児特定集中治療室管理料 救命救急入院料2または4 救命救急入院料1または3 ハイケアユニット入院管理料1 ハイケアユニット入院管理料2 脳卒中ケアユニット入院医療管理料 その他
48	【遠隔診療支援に関与していない場合】 遠隔診療支援の導入を検討しているか		単一選択	【選択肢】 支援側医療機関として検討中 被支援側医療機関として検討中 検討していない
3. 医師の診療体制				
49	病院内に勤務している集中治療専門医の総数	大学院生・非常勤医師を含む	数値	単位：人
50	当該集中治療室(学会認定専門医研修施設)における専従医(2024年9月1日時点) 専従医とは、業務時間の80%以上かつ週4日以上32時間以上を集中治療室で勤務する医師です(手術室での麻酔業務、救急外来での診療は含めない)			
	専従医の総人数		数値	単位：人
	専従医のうち、集中治療専門医を所有する人数		数値	単位：人
	専従医のうち、麻酔科専門医を所有する人数		数値	単位：人
	専従医のうち、救急科専門医を所有する人数		数値	単位：人
	専従医のうち、小児科専門医を所有する人数		数値	単位：人
	専従医のうち、内科専門医を所有する人数		数値	単位：人
	専従医のうち、外科専門医を所有する人数		数値	単位：人
	専従医のうち、脳神経外科専門医を所有する人数		数値	単位：人
専従医のうち、上記専門医を所有していない人数	他診療科からの派遣・ローテーション医師を含む人数 をご入力ください	数値	単位：人	
51	当該集中治療室(学会認定専門医研修施設)における専任医(2024年9月1日時点) 専任医とは、専従には該当しないが、業務時間の50%以上かつ週20時間以上を集中治療室で勤務する医師です(手術室での麻酔業務、救急外来での診療は含めない)			
	専任医の総人数		数値	単位：人
	専任医のうち、集中治療専門医を所有する人数		数値	単位：人
	専任医のうち、麻酔科専門医を所有する人数		数値	単位：人
	専任医のうち、救急科専門医を所有する人数		数値	単位：人
	専任医のうち、小児科専門医を所有する人数		数値	単位：人
	専任医のうち、内科専門医を所有する人数		数値	単位：人
	専任医のうち、外科専門医を所有する人数		数値	単位：人
	専任医のうち、脳神経外科専門医を所有する人数		数値	単位：人
専任医のうち、上記専門医を所有していない人数	他診療科からの派遣・ローテーション医師を含む人数 をご入力ください	数値	単位：人	
52	各時間帯で当該集中治療室に勤務するおおよその医師数(初期研修医を除く)(2024年9月時点)			
	平日 午前10時	勤務人数が変動する場合は、2024年9月、1ヶ月間の平均値を概算して入力してください(例2.4人など)。	数値	単位：人
	平日 午後8時	勤務人数が変動する場合は、2024年9月、1ヶ月間の平均値を概算して入力してください(例1.4人など)。	数値	単位：人
	平日 午前4時	勤務人数が変動する場合は、2024年9月、1ヶ月間の平均値を概算して入力してください(例1.4人など)。	数値	単位：人
	土、日、祝日 午前10時	勤務人数が変動する場合は、2024年9月、1ヶ月間の平均値を概算して入力してください(例2.4人など)。	数値	単位：人
	土、日、祝日 午後8時	勤務人数が変動する場合は、2024年9月、1ヶ月間の平均値を概算して入力してください(例1.4人など)。	数値	単位：人
土、日、祝日 午前4時	勤務人数が変動する場合は、2024年9月、1ヶ月間の平均値を概算して入力してください(例1.4人など)。	数値	単位：人	
4. 当該集中治療室(学会認定専門医研修施設)に勤務する集中治療専門医(大学院生・非常勤医師を含める)				
53	集中治療室の診療に関与する集中治療専門医の人数			単位：人
54	集中治療室の診療に関与する集中治療専門医1の氏名		文字列	
55	集中治療専門医1の診療密度	施設長・教授職など所属は当該集中治療室である一方で、実際の勤務が専従医・専任医の定義に該当しない場合は、「その他」とご回答ください。病院内他部署に勤務する集中治療専門医は含めなくてください。	単一選択	【選択肢】専従、専任、その他
56	集中治療室の診療に関与する集中治療専門医2の氏名		文字列	
57	集中治療専門医2の診療密度	施設長・教授職など所属は当該集中治療室である一方で、実際の勤務が専従医・専任医の定義に該当しない場合は、「その他」とご回答ください。病院内他部署に勤務する集中治療専門医は含めなくてください。	単一選択	【選択肢】専従、専任、その他
58	集中治療室の診療に関与する集中治療専門医3の氏名		文字列	
59	集中治療専門医3の診療密度	施設長・教授職など所属は当該集中治療室である一方で、実際の勤務が専従医・専任医の定義に該当しない場合は、「その他」とご回答ください。病院内他部署に勤務する集中治療専門医は含めなくてください。	単一選択	【選択肢】専従、専任、その他

2024年度 学会認定集中治療専門医研修施設調査 調査票

質問番号	質問	注意	入力規則	入力規則(補足)A:GA:H
60	集中治療室の診療に関する集中治療専門医4の氏名		文字列	
61	集中治療専門医4 の診療密度	施設長・教授職など所属は当該集中治療室である一方で、実際の勤務が専従医・専任医の定義に該当しない場合は、「その他」とご回答ください。病院内他部署に勤務する集中治療専門医は含めないでください。	単一選択	【選択肢】専従、専任、その他
62	集中治療室の診療に関する集中治療専門医5の氏名		文字列	
63	集中治療専門医5 の診療密度	施設長・教授職など所属は当該集中治療室である一方で、実際の勤務が専従医・専任医の定義に該当しない場合は、「その他」とご回答ください。病院内他部署に勤務する集中治療専門医は含めないでください。	単一選択	【選択肢】専従、専任、その他
64	集中治療室の診療に関する集中治療専門医6の氏名		文字列	
65	集中治療専門医6 の診療密度	施設長・教授職など所属は当該集中治療室である一方で、実際の勤務が専従医・専任医の定義に該当しない場合は、「その他」とご回答ください。病院内他部署に勤務する集中治療専門医は含めないでください。	単一選択	【選択肢】専従、専任、その他
66	集中治療室の診療に関する集中治療専門医7の氏名		文字列	
67	集中治療専門医7 の診療密度	施設長・教授職など所属は当該集中治療室である一方で、実際の勤務が専従医・専任医の定義に該当しない場合は、「その他」とご回答ください。病院内他部署に勤務する集中治療専門医は含めないでください。	単一選択	【選択肢】専従、専任、その他
68	集中治療室の診療に関する集中治療専門医8の氏名		文字列	
69	集中治療専門医8 の診療密度	施設長・教授職など所属は当該集中治療室である一方で、実際の勤務が専従医・専任医の定義に該当しない場合は、「その他」とご回答ください。病院内他部署に勤務する集中治療専門医は含めないでください。	単一選択	【選択肢】専従、専任、その他
70	集中治療室の診療に関する集中治療専門医9の氏名		文字列	
71	集中治療専門医9 の診療密度	施設長・教授職など所属は当該集中治療室である一方で、実際の勤務が専従医・専任医の定義に該当しない場合は、「その他」とご回答ください。病院内他部署に勤務する集中治療専門医は含めないでください。	単一選択	【選択肢】専従、専任、その他
72	集中治療室の診療に関する集中治療専門医10の氏名		文字列	
73	集中治療専門医10 の診療密度	施設長・教授職など所属は当該集中治療室である一方で、実際の勤務が専従医・専任医の定義に該当しない場合は、「その他」とご回答ください。病院内他部署に勤務する集中治療専門医は含めないでください。	単一選択	【選択肢】専従、専任、その他
74	集中治療室の診療に関する集中治療専門医11の氏名		文字列	
75	集中治療専門医11 の診療密度	施設長・教授職など所属は当該集中治療室である一方で、実際の勤務が専従医・専任医の定義に該当しない場合は、「その他」とご回答ください。病院内他部署に勤務する集中治療専門医は含めないでください。	単一選択	【選択肢】専従、専任、その他
76	集中治療室の診療に関する集中治療専門医12の氏名		文字列	
77	集中治療専門医12 の診療密度	施設長・教授職など所属は当該集中治療室である一方で、実際の勤務が専従医・専任医の定義に該当しない場合は、「その他」とご回答ください。病院内他部署に勤務する集中治療専門医は含めないでください。	単一選択	【選択肢】専従、専任、その他
78	集中治療室の診療に関する集中治療専門医13の氏名		文字列	
79	集中治療専門医13 の診療密度	施設長・教授職など所属は当該集中治療室である一方で、実際の勤務が専従医・専任医の定義に該当しない場合は、「その他」とご回答ください。病院内他部署に勤務する集中治療専門医は含めないでください。	単一選択	【選択肢】専従、専任、その他
80	集中治療室の診療に関する集中治療専門医14の氏名		文字列	
81	集中治療専門医14 の診療密度	施設長・教授職など所属は当該集中治療室である一方で、実際の勤務が専従医・専任医の定義に該当しない場合は、「その他」とご回答ください。病院内他部署に勤務する集中治療専門医は含めないでください。	単一選択	【選択肢】専従、専任、その他
82	集中治療室の診療に関する集中治療専門医15の氏名		文字列	
83	集中治療専門医15 の診療密度	施設長・教授職など所属は当該集中治療室である一方で、実際の勤務が専従医・専任医の定義に該当しない場合は、「その他」とご回答ください。病院内他部署に勤務する集中治療専門医は含めないでください。	単一選択	【選択肢】専従、専任、その他
5. 当該集中治療室（学会認定専門医研修施設）に勤務する医師の働き方・環境				
84	勤務体制（平日）		単一選択	【選択肢】 2交代（12時間毎） 2交代（8-17,17-8,またはそれに準ずる体制） 1交代（24時間勤務） その他
85	勤務体制（土日祝日）		単一選択	【選択肢】 2交代（12時間毎） 2交代（8-17,17-8,またはそれに準ずる体制） 1交代（24時間勤務） その他
86	24時間を超える連続勤務（例：日勤→夜勤→日勤）		単一選択	【選択肢】有、無
6. 当該集中治療室（学会認定専門医研修施設）における看護職員の診療体制				
87	看護師の他部署との兼任の有無		数値	【選択肢】有、無
88	当該集中治療室（学会認定専門医研修施設）に専従する看護師数（2024年9月1日時点）	専従：業務時間の80%以上が集中治療室での勤務 85) で他部署との兼任があると回答されたご施設は、その状況について以下にご説明いただけますようお願いいたします。	数値	単位：人

2024年度 学会認定集中治療専門医研修施設調査 調査票

質問番号	質問	注意	入力規則	入力規則(補足)A:GA:H
89	当該集中治療室（学会認定専門医研修施設）における看護師 月延べ勤務時間数の合計（2024年8月分）	『入院基本料等の施設基準に係わる届出添付書類(様式9)』のうち、『4.勤務実績表』の『月延べ勤務時間数(上段と中段の計) [C]』より抜粋してください。一般的には、ICU1床あたり600時間/月程度になります。	数値	単位：時間/月
90	当該集中治療室（学会認定専門医研修施設）における看護師の月平均夜勤時間数（2024年8月分）	『入院基本料等の施設基準に係わる届出添付書類(様式9)』の『⑥ 月平均夜勤時間数 時間 [(D-E) / B] ※小数点第2位以下切り捨て』より抜粋してください。	数値	単位：時間/月
91	当該集中治療室に所属する認定看護師等の数（2024年9月1日時点）			
	急性・重症患者看護専門看護師		数値	単位：人
	集中ケア認定看護師		数値	単位：人
	救急看護認定看護師		数値	単位：人
	クリティカルケア認定看護師		数値	単位：人
	小児救急看護認定看護師		数値	単位：人
	小児プライマリケア認定看護師		数値	単位：人
	集中治療認定看護師 (ICRN)		数値	単位：人
集中治療認定看護師—知識認証 (ICRN-K)		数値	単位：人	
特定行為研修8区分修了者	特定集中治療室管理料1または2の施設基準で求められる8区分に限る	数値	単位：人	
92	各時間帯で集中治療室に勤務するおおよその看護師数（2024年9月時点）			
	平日 午前10時	勤務人数が変動する場合は、2024年9月、1ヶ月間の平均値を概算して入力してください（例 10.4人など）。	数値	単位：人
	平日 午後8時	勤務人数が変動する場合は、2024年9月、1ヶ月間の平均値を概算して入力してください（例 7.4人など）。	数値	単位：人
	平日 午前4時	勤務人数が変動する場合は、2024年9月、1ヶ月間の平均値を概算して入力してください（例 7.4人など）。	数値	単位：人
	土、日、祝日 午前10時	勤務人数が変動する場合は、2024年9月、1ヶ月間の平均値を概算して入力してください（例 10.4人など）。	数値	単位：人
	土、日、祝日 午後8時	勤務人数が変動する場合は、2024年9月、1ヶ月間の平均値を概算して入力してください（例 7.4人など）。	数値	単位：人
土、日、祝日 午前4時	勤務人数が変動する場合は、2024年9月、1ヶ月間の平均値を概算して入力してください（例 7.4人など）。	数値	単位：人	
93	看護師の勤務形態		単一選択	【選択肢】 三交代制（変則含む） 二交代制（夜勤1回あたり16時間以上） 二交代制（夜勤1回あたり16時間未満） その他
7. 当該集中治療室（学会認定専門医研修施設）における臨床工学士の診療体制				
94	各時間帯で集中治療室に勤務する臨床工学士の診療体制（2024年9月時点） 専従：業務時間の80%以上が、集中治療室での勤務 専任：業務時間の50%以上80%未満が、集中治療室での勤務 兼任：業務時間の50%未満が、集中治療室での勤務 ※ 日替わり勤務を含む			
	平日日勤		単一選択	【選択肢】 専従 専任 兼任 関与無し
	平日日勤に専従勤務している臨床工学士の人数		数値	単位：人
	平日夜勤		単一選択	【選択肢】 専従 専任 兼任 関与無し
	土、日、祝日日勤	土、日、祝日の関与の程度が異なる場合には、もっとも多い（あてはまる）選択肢を選んでください	単一選択	【選択肢】 専従 専任 兼任 関与無し
土、日、祝日日勤に専従勤務している臨床工学士の人数	土、日、祝日の関与の程度が異なる場合には、もっとも多い人数を記入してください	数値	単位：人	
土、日、祝日夜勤	土、日、祝日の関与の程度が異なる場合には、もっとも多い（あてはまる）選択肢を選んでください	単一選択	【選択肢】 専従 専任 兼任 関与無し	
95	病院内に勤務している認定臨床工学士等の数（2024年9月1日時点）			
	日本臨床工学士会 認定集中治療関連臨床工学士		数値	単位：人
	日本集中治療医学会 集中治療専門臨床工学士		数値	単位：人
8. 当該集中治療室（学会認定専門医研修施設）における薬剤師の診療体制				
	各時間帯で集中治療室に勤務する薬剤師の診療体制（2024年9月時点） 専従：業務時間の80%以上が、集中治療室での勤務 専任：業務時間の50%以上80%未満が、集中治療室での勤務 兼任：業務時間の50%未満が、集中治療室での勤務 ※ 日替わり勤務を含む			
	平日日勤		単一選択	【選択肢】 専従 専任 兼任 関与無し

質問番号	質問	注意	入力規則	入力規則(補足)A:GA:H
96	平日夜勤		単一選択	【選択肢】 専従 専任 兼任 関与無し
	土、日、祝日日勤	土、日、祝日の関与の程度が異なる場合には、もっとも多い(あてはまる) 選択肢を選んでください	単一選択	【選択肢】 専従 専任 兼任 関与無し
	土、日、祝日夜勤	土、日、祝日の関与の程度が異なる場合には、もっとも多い(あてはまる) 選択肢を選んでください	単一選択	【選択肢】 専従 専任 兼任 関与無し
9-1. 当該集中治療室(学会認定専門医研修施設)における理学療法士の診療体制				
97	各時間帯で集中治療室に勤務する理学療法士の診療体制(2024年9月時点) 専従: 業務時間の80%以上が、集中治療室での勤務 専任: 業務時間の50%以上80%未満が、集中治療室での勤務 兼任: 業務時間の50%未満が、集中治療室での勤務 ※ 日替わり勤務を含む			
	平日日勤		単一選択	【選択肢】 専従 専任 兼任 関与無し
	土、日、祝日日勤	土、日、祝日の関与の程度が異なる場合には、もっとも多い(あてはまる) 選択肢を選んでください	単一選択	【選択肢】 専従 専任 兼任 関与無し
9-2. 当該集中治療室(学会認定専門医研修施設)における作業療法士の診療体制				
98	各時間帯で集中治療室に勤務する作業療法士の診療体制(2024年9月時点)			
	平日日勤		単一選択	【選択肢】 専従 専任 兼任 関与無し
	土、日、祝日日勤	土、日、祝日の関与の程度が異なる場合には、もっとも多い(あてはまる) 選択肢を選んでください	単一選択	【選択肢】 専従 専任 兼任 関与無し
9-3. 当該集中治療室(学科認定専門医研修施設)における言語聴覚士の診療体制				
99	各時間帯で集中治療室に勤務する言語聴覚士の診療体制(2024年9月時点) 専従: 業務時間の80%以上が、集中治療室での勤務 専任: 業務時間の50%以上80%未満が、集中治療室での勤務 兼任: 業務時間の50%未満が、集中治療室での勤務 ※ 日替わり勤務を含む			
	平日日勤		単一選択	【選択肢】 専従 専任 兼任 関与無し
	土、日、祝日日勤	土、日、祝日の関与の程度が異なる場合には、もっとも多い(あてはまる) 選択肢を選んでください	単一選択	【選択肢】 専従 専任 兼任 関与無し
10. 当該集中治療室(学会認定専門医研修施設)における管理栄養士の診療体制				
100	各時間帯で集中治療室に勤務する管理栄養士の診療体制(2024年9月時点) 専従: 業務時間の80%以上が、集中治療室での勤務 専任: 業務時間の50%以上80%未満が、集中治療室での勤務 兼任: 業務時間の50%未満が、集中治療室での勤務 ※ 日替わり勤務を含む			
	平日日勤		単一選択	【選択肢】 専従 専任 兼任 関与無し
	土、日、祝日日勤	土、日、祝日の関与の程度が異なる場合には、もっとも多い(あてはまる) 選択肢を選んでください	単一選択	【選択肢】 専従 専任 兼任 関与無し
11. 患者動態(在室日数は(退室日-入室日)+1日 で計算)				
101	年間入室の総患者数	【注意! 患者数の算出方法が変わりました】 同一患者が複数回入室した場合は、入室理由に関わらず1入室を1人として加算してください 2023年1月から12月、または2023年4月から2024年3月の1年間の状況を回答してください	数値	単位: 人
102	一つ前の質問のうち、広範囲熱傷患者数	【注意! 患者数の算出方法が変わりました】 同一患者が複数回入室した場合は、入室理由に関わらず1入室を1人として加算してください 2023年1月から12月、または2023年4月から2024年3月の1年間の状況を回答してください	数値	単位: 人

質問番号	質問	注意	入力規則	入力規則(補足)A:GA:H
103	年間延べ在室日数	複数回のICU入室の間にHCUや一般病棟在室があった場合は、通常のICU在室日数にて集計してください。 2023年1月から12月、または2023年4月から2024年3月の1年間の状況を回答してください	数値	単位：日
104	特定集中治療室管理料・救命救急入院料が非算定となった年間延べ日数	ICU在室日数のうち、特定集中治療室管理料もしくは救命救急入院料が算定できなかった年間延べ日数をご入力ください。 2023年1月から12月、または2023年4月から2024年3月の1年間の状況を回答してください	数値	単位：日
12. 治療内容				
105	人工呼吸器使用患者数(NPPVは含めない)	【注意！患者数の算出方法が変わりました】 当該集中治療室での実施人数のみを回答ください。 また1回の入室中において、同一患者が人工呼吸器を離脱後に再導入した場合は、1名として算出してください。同一患者が複数回入室した場合は、入室理由に関わらず1回の入室中の実施を1人として加算してください。 2023年1月から12月、または2023年4月から2024年3月の1年間の状況を回答してください	数値	単位：人
106	血液浄化法実施患者数（CHDF, HD, PMX-HR, 血漿交換など）	【注意！患者数の算出方法が変わりました】 当該集中治療室での実施人数のみを回答ください。 また1回の入室中において、同一患者が血液浄化療法を離脱後に再導入した場合は、1名として算出してください。同一患者が複数回入室した場合は、入室理由に関わらず1回の入室中の実施を1人として加算してください。 2023年1月から12月、または2023年4月から2024年3月の1年間の状況を回答してください	数値	単位：人
107	IABP実施患者数	【注意！患者数の算出方法が変わりました】 当該集中治療室での実施人数のみを回答ください。 また1回の入室中において、同一患者がIABPを離脱後に再導入した場合は、1名として算出してください。同一患者が複数回入室した場合は、入室理由に関わらず1回の入室中の実施を1人として加算してください。 2023年1月から12月、または2023年4月から2024年3月の1年間の状況を回答してください	数値	単位：人
108	ECMO(v-a, v-v どちらでも)実施患者数	【注意！患者数の算出方法が変わりました】 当該集中治療室での実施人数のみを回答ください。 また1回の入室中において、同一患者がECMOを離脱後に再導入した場合は、1名として算出してください。同一患者が複数回入室した場合は、入室理由に関わらず1回の入室中の実施を1人として加算してください。 2023年1月から12月、または2023年4月から2024年3月の1年間の状況を回答してください	数値	単位：人
109	補助人工心臓使用患者数	【注意！患者数の算出方法が変わりました】 当該集中治療室での実施人数のみを回答ください。 また1回の入室中において、同一患者が補助人工心臓を離脱後に再導入した場合は、1名として算出してください。同一患者が複数回入室した場合は、入室理由に関わらず1回の入室中の実施を1人として加算してください。 2023年1月から12月、または2023年4月から2024年3月の1年間の状況を回答してください	数値	単位：人
110	頭蓋内圧(ICP)測定実施患者数	【注意！患者数の算出方法が変わりました】 当該集中治療室での実施人数のみを回答ください。 また1回の入室中において、同一患者がICP測定を終了後に再測定した場合は、1名として算出してください。同一患者が複数回入室した場合は、入室理由に関わらず1回の入室中の実施を1人として加算してください。 2023年1月から12月、または2023年4月から2024年3月の1年間の状況を回答してください	数値	単位：人
111	IMPELLA実施患者数	【注意！患者数の算出方法が変わりました】 当該集中治療室での実施人数のみを回答ください。 また1回の入室中において、同一患者がIMPELLAを離脱後に再導入した場合は、1名として算出してください。同一患者が複数回入室した場合は、入室理由に関わらず1回の入室中の実施を1人として加算してください。 2023年1月から12月、または2023年4月から2024年3月の1年間の状況を回答してください	数値	単位：人
13. 重症度評価				
112	重症度指標のサーベイランス		単一選択	【選択肢】 実施、未実施
113	日常診療で算出している重症度指標	複数の重症度指標を用いている施設は、複数選択してください。JIPAD参加施設はほぼすべての重症度指標を算出できますが、そのうち「日常診療で使用しているもの」をすべて回答してください	複数選択	【選択肢】 SOFA、APACHE II、APACHE III、APACHE IV、SAPS II、SAPS III、PIM2、PIM3、Pediatric SOFA、JROD、その他（具体的に「フリーテキスト入力」）
114	SOFA 中央値	SOFAは、治療開始日の値をご入力ください。 2023年1月から12月、または2023年4月から2024年3月の1年間の状況を回答してください	数値	

質問番号	質問	注意	入力規則	入力規則(補足)A:GA:H
115	SOFA 25パーセンタイル (第一四分位)	GCSは鎮静薬投与前の状態をスコア化してください	数値	
116	SOFA 75パーセンタイル (第三四分位)	GCSは鎮静薬投与前の状態をスコア化してください	数値	
117	APACHE II 中央値	GCSは鎮静薬投与前の状態をスコア化してください 2023年1月から12月、または2023年4月から2024年3月の1年間の状況を回答してください	数値	
118	APACHE II 25パーセンタイル (第一四分位)	GCSは鎮静薬投与前の状態をスコア化してください	数値	
119	APACHE II 75パーセンタイル (第三四分位)	GCSは鎮静薬投与前の状態をスコア化してください	数値	
14. アウトカム				
120	ICU mortality (ICU死亡率) のサーベイランス		単一選択	【選択肢】 実施、未実施
121	ICU内で死亡退室した患者数	2023年1月から12月、または2023年4月から2024年3月の1年間の状況を回答してください	数値	単位：人
122	ICU入室患者のHospital mortality (院内死亡率) のサーベイランス		単一選択	【選択肢】 実施、未実施
123	ICU入室し、病院内で死亡退院した患者数 (ICUを死亡退室した患者を含める)	2023年1月から12月、または2023年4月から2024年3月の1年間の状況を回答してください	数値	単位：人
124	予測死亡率に用いたスコア	JIPAD参加施設はほぼすべてのスコアを用いることができますが、ここでは「施設の運営上利用しているスコア」を回答してください	単一選択	【選択肢】 APACHE II、APACHE III、APACHE IV、SAPS II、SAPS III、PIM2、PIM3、JROD、算出していない
125	予測死亡率 (年間平均値) %	2023年1月から12月、または2023年4月から2024年3月の1年間の状況を回答してください	数値	単位：%